毎月1日発行・令和4年（2022年）1月1日発行ー1803号

仙台 ●青葉区 市政だより

「今年は寅（とら）年ースマトラトラ」
体が小さく、しま模様がはっきりしているのが特徴のスマトラトラ。八木山動物公園フジサキの杜では、勇敢で時にかわいらしい今年の主役が皆さんをお待ちしています。

令和4年（2022年）1月

八木山動物公園フジサキの杜（太白区八木山本町）

特集1 新春市長鼎談（ていだん）ー共生の思いをつなぐアート・スポーツ …… 2
市政トピックスー市政功労者表彰式を開催しました …… 6
特集2 火災の危険、そのままにしていませんか …… 8
しりとりでつなぐミュージアム …… 9
1月のお知らせ …… 10
青葉区のお知らせ …… 28
休日当番医 …… 31
東日本大震災10年　復興の軌跡　明日への伝言 …… 32

■市役所・区役所などの電話番号（市外局番 022）

仙台市総合コールセンター　☎398・4894（しゃくしょ）

仙台市役所	☎261・1111㈹	太白区役所	☎247・1111㈹
青葉区役所	☎225・7211㈹	泉区役所	☎372・3111㈹
宮城野区役所	☎291・2111㈹	宮城総合支所	☎392・2111㈹
若林区役所	☎282・1111㈹	秋保総合支所	☎399・2111㈹

仙台市ホームページ
https://www.city.sendai.jp/
●仙台市ホームページでは、記事の読み上げや文字の拡大などの閲覧補助機能が利用できます

仙台市広報課 Facebook
https://www.facebook.com/sendaipr/

新春 市長鼎談

共生の思いをつなぐ アート・スポーツ

障害者アートやパラスポーツに関わるお二人をお招きし、郡市長と語り合っていただきました。ゲストは、障害のある方の表現活動を支援するNPO法人エイブル・アート・ジャパン代表理事の柴崎由美子さんと、東京2020パラリンピック車いすバスケットボール銀メダリストの豊島英さんです。

会場
ウェスティンホテル仙台

市長　あけましておめでとうございます。豊島さん、昨年の東京パラリンピック車いすバスケットボールでの銀メダル獲得、本当におめでとうございます。

豊島　ありがとうございます。パラリンピックは3度目の出場で、メダル獲得を目標に掲げて練習してきました。自分たちの力を出し切れば上位にいけるという自信を持って戦いました。

市長　手に汗握りながら、力を込めて応援しておりました。試合を重ねるごとに強くなっていく姿、そして、あのスピード感や迫力に圧倒されながら拝見していました。

柴崎　私も実は高校までバスケをやっていまして、決勝戦をテレビで観戦しました。あの筋力や瞬発力は、私の想像を超えるトレーニングで鍛えられたものなのだろうと感じました。

市長　仙台の皆さんはもとより、日本中が感動したと思います。それではまず、お二人の活動のきっかけをお聞かせいただけますか。

豊島　中学2年生のときに、養護学校の体育の先生に勧められて体験会に参加したことが、車いすバスケを始めたきっかけです。自分もやってみたいと地元チームに加わり、自宅から1時間半かかる練習場に通い続けました。高校卒業後、地元福島の東京電力に就職し、日本代表の選手もプレーする「宮城MAX（マックス）」というチームに移籍しました。東日本大震災が発生し、バスケができない時期がありましたが、パラリンピックに出たいという夢があり、チームの練習拠点である仙台に住まいを移しました。

豊島英さん
元車いすバスケットボール選手。ロンドン・リオデジャネイロ・東京パラリンピックに出場し、東京大会で銀メダルを獲得。平成元年、福島県生まれ

柴崎　私は、美術大学の学生のときに、障害のある人の絵画作品に出合いました。才能ある人たちを支援したいと思い、絵を描く場をつくり、仲間と活動を始めました。卒業後、奈良市の福祉施設で障害のある人の芸術活動の支援に携わり、現在はエイブル・アート・ジャパンで、障害のあるアーティストの作品制作のための環境をつくること、作品を発表につなげることを活動として行っています。

市長　今日は、柴崎さんに障害のある方が描いた作品をお持ちいただきました。

柴崎　市内で活躍する5人のアーティストの作品です。月や山、船などを描いたのびやかな風景画や、音楽をモチーフにした色がとてもきれいな抽象画、カラフルな動物の作品など、どれも表情豊かなものです（5ページ写真参照）。

市長　いずれもダイナミックで、発想や着眼点がすごいと感動しました。

豊島　きれいに描くことだけが正解ではないなと感じます。本当に自分を表現できている、素晴らしい作品ですね。

柴崎由美子さん
NPO法人エイブル・アート・ジャパン代表理事。奈良市の福祉施設「たんぽぽの家」の活動を経て、平成24年エイブル・アート・ジャパン事務局長、平成25年より現職。昭和48年、仙台市生まれ

仲間の存在が原動力

市長　豊島さんは、平成28年のリオデジャネイロ大会後から、日本代表チームのキャプテンを務められました。さまざまな年代の方がいらっしゃるチームをどのようにまとめられたのでしょうか。

豊島　個性豊かな選手を一つの方向に縛りたくないと思い、一人一人にリーダーになってほしいと伝えました。コートの内外にかかわらず、自分にできることでリーダーになり、チームに貢献する、こうした積み重ねで、チーム力が高まってきたと思います。コロナ禍でも、オンラインを活用してチームミーティングを開くことで、代表としての自覚を持ち、トレーニングを途絶えさせないよう意識しました。仲間とつながり、お互いに目標を見失わずにいられたと思います。今回のパラリンピック出場12チームの中で、チームワークでは日本代表がナンバーワンだったと感じています。

市長　そのチームワークが、メダルに結びついたのですね。

豊島　どの試合も圧勝ではありませんが、勝つためのシナリオが一人一人に根付いていたので、いくら負けていようが最後に逆転できるという自信とイメージがありました。あとは自分と味方を信じてやるしかない。前回のリオデジャネイロ大会と比べてチーム力が格段に上がったことが、結果に結びついたのだと思います。

市長　柴崎さんは、ご自身が絵を描くのではなく、支える側に回られていますね。

柴崎　アトリエに子どもたちが集まって楽しく活動することで、本人も周囲も笑顔になります。子どもたちの自由な表現や豊かな感性が評価されると、保護者の見方も変わり、みんなが楽しい気持ちになる、それを応援することに醍醐味を感じています。障害のある人は、身近にアートに取り組む環境がないと活動をすることが難しいので、そうした現場をつくるためには、バスケと同様にさまざまな人とのチームワークが大切になってきます。昨年のオリ・パラや、平成30年の障害者文化芸術活動推進法の施行などを契機に、全国的に障害者アーティストが活躍できる社会環境が整ってきたと思います。

市長　障害者アートは、ヨーロッパでは早い段階から注目され、美術館などで目にすることも多くありますが、日本でも柴崎さんのように支える側が増え、アーティストの活躍の場も広がってきました。

柴崎　ここ仙台でも、公募展などの華やかな機会を準備してくださる企業もありますし、一人の表現者としてのアーティストに憧れてボランティアになる人もいます。障害のあるアーティストの活躍機会をつくりたいというポジティブな動きと、アーティスト自身の意欲の高まりが結びつき、作品が商品化され、流通につながり始めている動きもあります。また、私たちNPOは、福祉の現場だけでなく、まちなかで絵画制作や人形劇を行っています。障害のある人が当たり前にそうした活動に参加している風景を、まちのあちこちにつくりたいと思っています。

市長　障害のある方にとって、活動する場があるということ、一緒に活動する仲間がいるということはとても大切ですね。

アート・スポーツの力が生きる力に

市長　震災後、サッカーのなでしこジャパンのワールドカップ優勝や、プロ野球の東北楽天の日本一もあって、スポーツの持つ力が、復興に向けて立ち上がる大きな力になったと感じました。豊島さんは震災当時、バスケを続けるかどうか、迷いがあったそうですね。

豊島　当時は福島にいて東京電力の社員でしたが、自分だけが好きなバスケをやっていいのかと、気持ちがバスケに向かない時期でした。それでも、僕がパラリンピックを目指してきたことを知る周りの方たちが、苦しい時期に背中を押してくれました。また、東京電力の同僚がなでしこジャパンで活躍する姿にも力をもらい、自分も元気を与えられる立場になれるのではと思いました。あのとき、続けることを決意して、学び成長しながらここまで来れたと思うと、そのきっかけをくれた、スポーツの力に感謝しています。

障害のある人もない人も一緒に取り組む「SHIRO（シロー）Atelier（アトリエ） & Studio（スタジオ）」の人形劇では、みんなでアイデアを出し合い物語を作り上げていきます

市長　柴崎さんは、東京からボランティアで被災地にいらっしゃったと伺いました。

柴崎　ボランティアで石巻市や山元町へ行き、仕事も何もかもなくなってしまった沿岸部の福祉事業所を目の当たりにしました。そのような中、描くことを通じて、少しでも楽しさとか柔らかい気持ちを持てればとワークショップを続けてきました。一方、被災者を勇気づけたいと、障害のある人たち自らが仮設住宅で歌や踊りを披露したり、絵画を展示したりする活動を行った福祉事業所もありました。そのたくましさや文化が持つ価値を多くの人と分かち合いたいと思い、発信もしてきました。

市長　障害のある方も、自分たちの活動で周りの人たちが笑顔になることを、生きる力に変えてきたのですね。

柴崎　スポーツの力と同じで、文化活動を担うアーティストたちも、自分が自分であることを表現するためだけに作品を生むのではなく、それが誰かの何かのためになるということを震災により自然と理解したと思います。コロナ禍で、アトリエが開けない時期もありましたが、淡々と描き続けたりオンラインで作品を発表し合ったりするなど、とどまることなく前に進んでいきました。

市長　スポーツもアートも、何か人間の生きていく力そのものにつながっているように感じます。

パラリンピックを経て高まる共生への思い

市長　お二人に今後の活動などを聞かせていただきたいと思います。豊島さんは昨年10月、選手生活を引退されました。まさに有終の美を飾った東京大会でしたね。

豊島　引退はSNSを通じて発表したのですが、一パラスポーツ選手の話題がニュースとして取り上げられて驚きました。パラリンピックを機に、パラスポーツ選手に対する見方が少し変わってきたのかなと感じます。今後は車いすバスケットボール界に恩返しをしたいと思っています。新しいスタートとして、日本車いすバスケットボール連盟の委員を務めることになりました。後輩や子どもたちが、バスケをしやすい環境を整え直すような役割を担っていきたいと思っています。車いすバスケは、一つのスポーツとして、見る価値も、やる価値もあります。障害者だけでなく、健常者の子どもたちも車いすバスケを体験し、継続できるような機会をつくり出せたらと思っています。

東京2020パラリンピックでプレーする豊島さん
（写真：ロイター／アフロ）

市長　豊島さんは地域の小学校で、車いすバスケの体験会なども行っていらっしゃいます。

豊島　子どもたちは純粋に車いすバスケを楽しんでくれます。パラリンピック終了後、たくさんの講演依頼がチームに入ってきました。メダルを取ったことで終わらせてはいけないと思っているので、パラリンピックを見て感動した子どもたちに、バスケでも別のものでも、自分のやりたいことを見つけて、努力していくことの大切さを伝えていきたいですね。絵やスポーツなどを入り口にして障害に触れることで、自分たちと同じだという認識を持ちやすく、共感できることもたくさんあると思います。そういうことから、障害理解や社会を学んでほしいと思います。

市長　車いすバスケの体験を通じて、小さい頃から障害のある方や車いすなどに触れることで、スポーツとしての魅力も相まって、障害理解が深まっていくのですね。

柴崎　オリ・パラが終わって、これからが勝負だと思っています。こうした、障害のある人が活躍できる場を持続的に提供し、その環境をより良いものにしていく取り組みをしっかり行っていきたいと思います。その一つとして、昨年から市の教育委員会と一緒に、障害のある方の学びの場をつくる活動も始め、2月には「きいて、みて、しって、見本市。」の中で活動報告会を行います（18ページ参照）。また、私たちのNPOには、コロナ禍により、孤独・孤立を抱えた障害のある人からの相談が増えていて、新しい課題も出てきていると感じています。そうした人が少しでもつながりを得られるような場もつくっていきたいですね。

市長　最後に、仙台がこんなまちになってほしいという思いを、お聞かせいただけますか。

豊島　一人一人が輝けるまちであってほしいです。年代などに関わらず誰もが笑顔になれ、いろいろな人が関われるスポーツの実現が必要になってくると思います。選手だろうが、支える側であろうが、自分に合ったところで、活躍できる場が見つけられるようなまちだといいですね。

柴崎　明治時代に仙台に実在し、知的障害がありながらも純粋な笑顔が行く先々で受け入れられた、仙臺四郎（せんだいしろう）が生きてきた仙台が好きです。個性のある人たちを温かく受け止めながら、彼らが自分らしく生きられるような寛容なまちを、これからもみんなでつくっていきたいと思います。

作品提供（左から）：しゅんすけ、片寄（かたよせ）大介、奏（かなで）、工藤生（いくる）、浅野春香（2点）

市長　仙台市は昨年、これからのまちづくりの方針となる基本計画をまとめ、「自分らしい生き方が実現できる環境をつくる」を目標の一つに掲げました。障害の有無や年齢などの違いにかかわらず、誰もが熱中できるものに打ち込むことにより、一人一人の多様な個性が輝くまちづくりに、これからも取り組んでいきたいと思います。本日はありがとうございました。

市政トピックス

市政発展に貢献した功績をたたえて
―市政功労者表彰式を開催しました

長年にわたり、市の発展と市民生活の向上のために、多大な貢献をされた方の功績をたたえ、11月18日に仙台国際センターで市政功労者表彰式を開催しました。当日は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、出席者を限定し、特別市政功労者9人と市政功労者35人を表彰しました。永年勤続委員203人の表彰は、11月中旬より順次行っています。

対象の方は次の通りです（順不同、敬称略）。

◆特別市政功労者（本市の振興発展に著しく寄与された方）後藤久幸、今野敦之、野島稔、里見進、鈴木新太郎、植田克己、阿部一彦、岩沼徳衛、水野紀子

◆市政功労者（本市の振興発展に寄与された方）【自治・消防功労】菅井昇、加藤幸夫、足利允鴻、小野寺彰、石垣喜美雄、根本武久、吉澤秀晃、太田階、古川浩裕、福士定男、後藤郁雄、野又勝行、松岡幸雄、牛坂勝、髙橋喜悦、伊藤桂子、星美貴世、片岡昭夫、石川和男、齋藤弘【健康・福祉功労】松坂尚、三澤祐子、小林良子、佐藤研、折腹實己子【産業・経済功労】小松敬藏、亀井富保、宮崎佳巳、栗原憲昭、阿部幸悦、藤原直眞三郎、上野隆士、佐藤静

◆永年勤続委員（委員として10年以上にわたり市政の推進に寄与された方）【仙台市情報公開審査会委員】中林暁生【人権擁護委員】大江英俊、阿部千恵子【仙台市福祉整備審議会委員】石井敏【民生委員児童委員】菊地厚子、二瓶美津子、鎌田雅敬、菅野英太、荒谷千鶴子、根本健二、吉川卓郎、龍田由美、佐藤とき子、室月都子、石田とよ子、川村和司、島貫和子、石川貞子、齋藤槇雄、大森美和子、木村和子、佐々木尚子、岡本仁子、中島たけみ、佐々木圭子、宮澤千賀子、小野邦子、松井誠二、髙橋光範、大柳弘、髙橋和彦、浅野ツヱ子、佐藤嘉一、長谷川光子、髙橋正義、石垣かほ子、大和田貫也、仲嶋正雄、秋葉郁子、熊谷優子、武田よし子、松谷せつ子、橋場幸子、髙橋孝子、濱名ユウ子、石川淳一、亀すみ子、高畑信子、髙橋幸子、田頭ミチヨ、小澤惠子、吉田嘉子、佐々木一之、木津谷恭規、宍戸淳子、横田孝子、北村志保子、千葉義治、佐藤和子、千葉久子、渡邉正幸、広瀬由美子、早坂としえ、金野由美子、伊藤恒雄、渥美幸子、百目鬼憲一、遠藤喜信、土屋定子、鈴木善富、佐藤憲子、髙橋八子、三浦君子、育村みどり、柿澤信子、笹昌子、立花裕美、大塚健、津田早苗、小野裕子、齋藤徹行、升谷薫、松山眞理子、木村和子、小野寺昌子、設楽志保子、二瓶陽子、渡邊美智子、西條義男、遠藤浩子、中村康生、菊池健一、遠藤美代子、小林幸子、佐藤宏美、菅原喜美子、杉本節子、安齋奈美子、庄子保志、藤田留美子、梅津真理子、佐藤優子、大竹正記、似内ひで子、繁野みど里、鎌田美知子、布川榮子、木村幸子、寺崎有美、門間勝、遠藤まり子、板橋葉里子、川田節子、大友恵理、菊地ミヤ、曽我ふく子、村井紀代、渡邉貞子、嶺岸健治、鵜山勝利、髙木京子、佐々木豊、沼田信太郎、赤間満夫、萱場久悦、西本久子、阪野雅之、川島浩美、小野文男、日下光雄、石川豊、鈴木千恵子、嶺岸義雄、石川厚子、中川智子、伊藤泰子、金子公子、安保孝子、木城和夫、蝦名博征【仙台市障害支援区分判定等審査会委員】興野春樹、大山さく子、松野一江、鈴木陽子、古瀬歩、吉田和史【仙台市障害者自立支援協議会委員】伊藤清市、黒澤哲【仙台市介護認定審査会委員】阿部紀子、荒井正美、石橋賢太郎、今井豪、小野めぐみ、菊地泰枝、木村一則、宍戸智恵、篠原千佳、髙城幸子、髙橋典子、千葉美和、飛田豪、福壽岳雄、三浦啓伸、目黒敦、森川昭正、山口龍生、渡邉修一【仙台市動物愛護協議会委員】佐藤衆介【仙台市環境影響評価審査会委員】風間聡、山崎剛、山田一裕【仙台市廃棄物対策審議会委員】松八重一代【仙台市スポーツ推進委員】小笠原嘉代子、遠藤和子、奥山重男、阿部淳、高野久栄、三浦英美、藤田善六、畑山みつ、立花資富、浅野つや子、笠原雄瑞、上村謙一郎、丹野友信、藤田俊之、熊谷英男、千葉敏明、草敦子、庄司しん子、針生嘉和、三浦英子、中村敏枝、須田新藏、舟山克美、櫻田祐子【仙台市都市計画審議会委員】高橋直子【仙台市若林区民生委員推薦準備会委員】武田美江子、三澤よし江【仙台市救急業務基本問題検討会委員】久志本成樹【仙台市就学支援委員会委員】川村和久【仙台市文化財保護審議会委員】佐々木理【仙台市博物館協議会委員】尾崎彰宏

市政トピックス

田中選手・浅村選手に「賛辞の楯」贈呈

東京2020オリンピックの野球で金メダルを獲得した東北楽天ゴールデンイーグルスの田中将大選手・浅村栄斗（ひなと）選手の功績をたたえ、12月4日に楽天生命パーク宮城で「賛辞の楯」を贈呈しました。

また、当日は赤間市議会議長からも「仙台市議会議長特別表彰」が行われました。

▲賛辞の楯を手にする田中選手（右）と浅村選手（左）

市政トピックス

児童が高齢者の身体機能や気持ちを体験

小学生向け介護・福祉出前授業「Ｄａｔｅ ｃａｒｅ Ｋｉｄｓ（ダテケアキッズ）」が、11月に鹿野小学校と中田小学校で開催されました。これは要介護者体験などを通じて、高齢者への適切な接し方や地域における支え合いの大切さを伝えようと、市内の介護関係8団体と市が組織する「仙台市介護人材確保取組み実行委員会」が企画したものです。

11月26日に中田小学校で行われた授業には、3年生87人が参加。

▲高齢者疑似体験の様子。特殊なメガネやヘッドホン、前かがみ姿勢体感ベルトなどを装着し、つえを突いて歩きました

市政トピックス

医療提供体制に関する懇話会を開催

県が公表した、仙台医療圏4病院（宮城県立がんセンター・宮城県立精神医療センター・仙台赤十字病院・東北労災病院）再編の方向性等について意見を聴取する「仙台市の医療提供体制に関する懇話会」の初会合が11月29日に行われ、医療関係者や地域住民等からなる委員が本市の医療提供体制や医療需要等について、意見交換を行いました。

懇話会は4回の開催を予定。いただいた意見を踏まえ、本市の考えを整理し、3月末までに県に改めて提示します。

3・11震災文庫を読む 50

東日本大震災を語り継ぐため市民図書館に設けた「3・11震災文庫」。所蔵する約1万冊から、よりすぐりの本をご紹介します。

語られること、語られないこと

東北大学大学院情報科学研究科　講師　坂田　邦子

「災禍（さいか）をめぐる『記憶』と『語り』」

標葉隆馬／編　ナカニシヤ出版　刊

あの日から多くの物語が紡がれてきました。マスメディアによる大きな物語、そして10年たった今では、そこには登場しなかった人たちのたくさんの小さな物語が、被災地内外のさまざまな場所で語られ、大切に守られてもいます。

それでも、「語られないこと」はたくさんあります。「災禍をめぐる『記憶』と『語り』」では、多くの「語られること」の中に「語られないこと」があることを指摘し、語りにくさの構造の中で「語られるかもしれないこと」として抽出し、記憶を留（とど）めていくことの可能性について論じられています。

消えてしまいそうな文化や人々の日常の記録、当事者と非当事者の関係性の難しさゆえに失われてしまった言葉。記憶に留めていくことの難しさとともに、だからこそそれらを留めていかなければならないのだ、という筆者らの強い想いが伝わってきます。

「あの日からの或（あ）る日の絵とことば―3・11と子どもの本の作家たち」

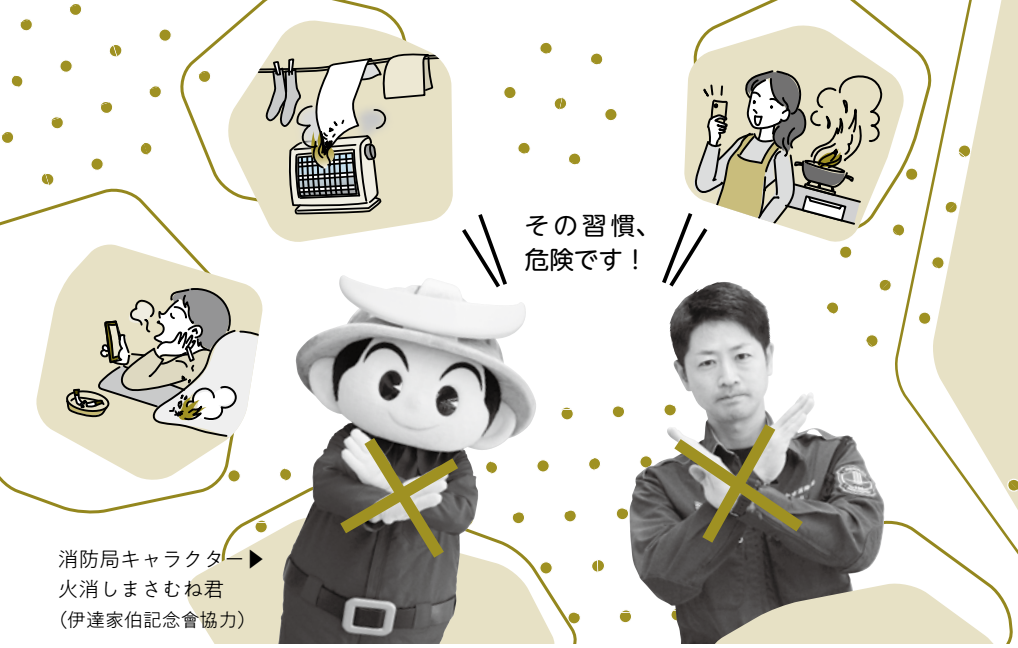
筒井大介／編　創元社　刊

けれど、「語る」というのは言葉を持つ人だけの特権ではありません。「あの日からの或る日の絵とことば」では、絵本作家たちが、思い思いの絵でその時の気持ちを表現しています。ああ、語るということはこんなにも自由なんだな、と思います。そして多様なんだな、とも。

言葉に絡め取られないように、「語られないこと」、「語りにくいこと」がさまざまな形で「語られ」て、私たちの記憶に残ってくれるといいなぁ、と思います。

●紹介した本は、市民図書館でご覧いただけます　問 市民図書館☎261・1585

火災の危険、そのままにしていませんか



消防局キャラクター▶
火消しまさむね君
（伊達家伯記念會協力）

油断が招く火災を無くすために

市で令和2年に発生した総火災件数は251件。過去5年間の総発生件数は横ばいが続いていますが、うち4割を占める住宅火災は、前年と比べ増加しています。

冬は、1年の中で最も住宅火災の発生が多い季節です。空気が乾燥することに加え、ストーブ等の暖房器具を使用する機会が増えることから、火災が起こりやすくなります。少しの気の緩みや不注意が出火につながるからこそ、日頃の習慣を見直して、火災を未然に防ぐことが大切です。

万が一火災が発生したら、早期発見に重要な役割を果たすのが、住宅用火災警報器です。市では警報器の設置を、新築住宅は平成18年、既存住宅は平成20年より義務化しましたが、警報器の交換の目安となる10年が経過して、既に寿命を迎えている恐れがあります。もしもの時に警報器が正常に作動するよう、交換時期の把握や定期的な点検に努めましょう。

火災は、命や財産を失う重大な結果を招くこともあります。火災を引き起こす危険性が、自身や身の回りにないか、改めて確認しましょう。

当てはまるものがひとつでもあったら見直しを！

住宅用火災警報器の点検を一度もしたことがない

正常に作動しない場合があります

●月に1回、電池切れや故障が起きていないか点検しましょう

作動ボタンを押して、音が出ることを確認すればOK！

▲ボタン式のほかに、ひもを引っ張って点検するタイプもあります

●警報器は、ホームセンターや家電量販店、電気工事店等で購入できます

長年使用している電気器具がある

経年劣化による発熱などが、火災を招くことがあります

●器具に異常を感じたら、買い替えを検討しましょう

●コンセント周りは清掃し、使用しないプラグは抜きましょう

火の元の回りに物を置いている

目を離した隙に接触して、出火する危険があります

●火の元を離れる場合は、必ず火を消しましょう

●電気ストーブも、布団などと接触して出火する場合があります

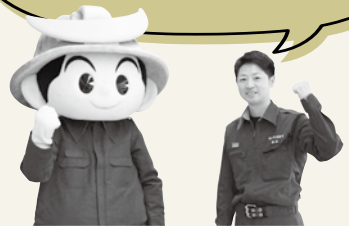
片付けようと思ったものを放置したまま

延焼や放火の原因になります

●物が多く散らかった状態だと、炎が燃え広がりやすくなります

●家の周りに放置したままの物や、夜間に捨てたごみに放火された事例もあります

出火原因は今も昔も大きく変わりません。「自分は大丈夫」と油断せず、大切な命や財産を守りましょう



この特集に関するお問い合わせは、消防局予防課☎234･1111、FAX234･1411

しりとりでつなぐミュージアム

第10回

前回 せんだいメディアテーク ルパシカとソンブレロ →

今回 ろあと

仙台市縄文の森広場 所長 佐藤祐輔

仙台・宮城のミュージアム17館が集まり連携事業を行う「仙台・宮城ミュージアムアライアンス（SMMA）」。各館の学芸員などが、毎回のテーマをしりとりでつなげながらお送りするエッセイです。

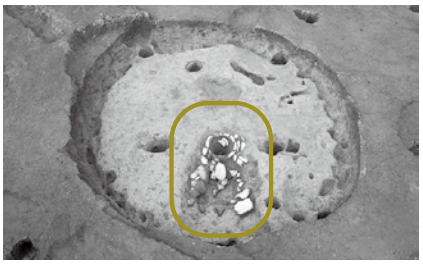
●SMMAホームページhttps://www.smma.jp/

▲河原に残された現代の「炉跡」

「『炉』というとどんなものを思い浮かべますか？」と突然聞かれても、「炉って何？」と思う若い方も多いでしょう。というのも、家の中に「炉」がある家庭は少なくなってきているからです。「暖炉」のある家もそんなに多くはないでしょうし、たった数十年前までは一般的だった「囲炉裏」でさえ、すでに歴史的なものになってきました。

さて、身近なところでそんな「炉」を探してみると……ありました！広瀬川や名取川の河原に現代の「炉跡」が点々と見られます。これはおそらくバーベキューや芋煮会の際に使われたもので、現代人が残していった立派な「炉跡」。

では、縄文時代の炉にはどんなものがあったのでしょうか。地面でそのまま火をたく「地床炉」や、石で囲んだ「石囲炉」、家の外につくる「屋外炉」などさまざまあります。仙台市縄文の森広場のある山田上ノ台遺跡では、「複式炉」と呼ばれる、複雑な形をした炉が見つかっています。作業をする場所、火をたく場所、土器を埋める場所など、構造がいくつかに分かれているのが特徴です。「複式炉」は、約4千年前の宮城・山形・福島にみられる炉で、その後はつくられなくなってしまいます。炉の形にも、はやり廃りがあったようです。



▶山田上ノ台遺跡の竪穴住居で見つかった複式炉

そもそも炉の役割とは何でしょうか。基本的には調理用と暖房用の2つの役割があって、それらを効率よく機能させるために、石で囲って風を防いだりするなどの工夫がみられます。当然、地域や時代によってその形や大きさもさまざまです。

また、調理用の炉の周りには、焼けた土が残されています。その焼けた土を顕微鏡で観察すると、土器から吹きこぼれて炭化した具材が見つかることがあり、当時の食生活を復元するためのヒントになったりもします。そう考えると、現代の河原に残された芋煮会の「炉跡」を未来の考古学者が発掘したら、里芋や豚肉を使ったみそ味の「仙台風芋煮」を食べる文化がここにあったんだなぁ、なんて研究されるかもしれませんね。

さて、次回は「炉跡」の「と」でつながるお話を。どのミュージアムが登場するのか、どうぞお楽しみに。

施設の催しについて詳しくは27ページをご覧ください

おうち時間に親子でクッキング！

せんだいレシピ帖

白菜のハムロール

冬野菜の代表格である白菜。仙台では伝統野菜の「仙台白菜」も栽培されています。小さいお子さんには白菜の芯を除き、葉先で作ると食べやすくなります。

材料（4人分）

白菜（葉）	…6枚
ハム	…8枚
ニンジン	…1／2本
スパゲティ（乾）	…3本程度
タマネギ	…1／2個
コンソメ（顆粒）	…少々
水	…600cc
こしょう	…少々

問健康政策課☎214･3894

作り方

1. 白菜は電子レンジで3分加熱した後、冷ます。葉2枚分は適当な大きさに切っておく
2. ニンジンはピーラーで縦に薄く削る
3. 1の切っていない白菜を1枚広げ、根元を手前に置き、上にハムを縦に2枚、2のニンジンを敷き詰めるように並べ、さらに切った白菜を真ん中にのせる！手前からくるくると巻き！、巻き終わりで4㎝くらいに折ったスパゲティを左右2カ所に刺し、真ん中で切る
4. 鍋に水、コンソメ、薄切りにしたタマネギを入れて火にかけ、タマネギに火が通ってきたら一度火を止め、3の切り口を上にして並べて入れる。再度火にかけ、中火で3分程度煮る。こしょうを振る

お手伝いPoint 具をのせる、白菜を巻く作業ができます

1月のお知らせ information

Jan.

□注意事項
●催しは、1月6日からの内容を掲載しています
●料金の記載のないものは無料（入館料が必要な施設あり）
●休館日等は事前にご確認ください
●来庁・来場の際は公共交通機関をご利用ください
●ファクス番号が未掲載の場合は、広報課FAX211･1921、☎214･1150へお問い合わせください
●市役所への郵便は郵便番号（〒980-8671）と課名のみで届きます

□申込時の必要事項
右記の項目を（往復はがきには返信先も）記入してください。
特に記載のないものは、はがき1通につき1人、締切日消印有効。
○申し込む内容（講座名等）
○〒住所
○氏名（フリガナ）
○電話・ファクス番号
○その他必要事項

□電話番号案内（市外局番022）
仙台市総合コールセンター☎398･4894
仙台市役所 ☎261･1111（代）
青葉区役所 ☎225･7211（代）
宮城野区役所 ☎291･2111（代）
若林区役所 ☎282･1111（代）
太白区役所 ☎247･1111（代）
泉区役所 ☎372･3111（代）
宮城総合支所 ☎392･2111（代）
秋保総合支所 ☎399･2111（代）

□仙台市ホームページ
https://www.sendai.jp/

□仙台市広報課Facebook
https://www.facebook.com/sendaipr/

□お知らせの見方
申 申し込み 問 問い合わせ 申・問 申し込み・問い合わせ
〔先着〕先着順 〔抽選〕申し込み多数のときは抽選

お知らせの内容は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、中止や延期となる場合があります。また、12月号以前に掲載した内容についても、中止や延期となっている場合があります。必ず事前に、各問い合わせ先にご確認ください。
また催し等に参加する際は、マスクを着用するなど感染防止にご協力ください。

市長の資産等報告書の閲覧ができます

●閲覧開始日＝1月31日㈪ ●閲覧時間＝午前9時～午後4時（閉庁日を除く） ●閲覧場所＝市役所本庁舎3階庶務課 ●閲覧できるのは本市に住所を有する方です 問庶務課☎214･1201

オーエンス泉岳自然ふれあい館の令和4年度の利用申し込みを受け付けます

●申し込み開始日＝2月1日㈫ ●申し込み対象期間＝【本館】4月1日㈮～令和5年3月31日㈮【市民キャンプ場】4月1日㈮～11月30日㈬ ●利用可能日や申し込み方法など詳しくはホームページhttps://www.shizenfureaikan.jp/をご覧いただくか、お問い合わせください 申申請書（市ホームページからダウンロード）を1月17日（必着）までに 申・問契約課【物品】☎214･8124、【工事・コンサル】☎214･8125、Eメールkeiyaku-shikaku@city.sendai.jp

個人情報セキュリティー研修

●日時＝1月27日㈭午後1時半～5時 ●内容＝市の個人情報を取り扱う業務の受託予定がある事業者の、個人情報保護責任者を対象にしたオンライン研修（外部委託に関するガイドラインにより受講の義務付け有り） ●定員＝40人〔先着〕 申1月13日午前10時から電話で㈱JC―21教育センター☎222･6696 問情報管理課☎214･1260

障害者雇用促進企業の登録を受け付けます

登録企業は、市の物品調達等の際、優先的に発注が受けられます。
●応募資格＝障害者雇用率が3･6％以上で市の競争入札参加資格を有している、または4月からの資格登録を新規申請する企業 ●登録有効期間＝4月1日～令和5年3月31日 ●受付日時＝1月19日㈬～21日㈮午前9時～正午、午後1時～5時 ●受付場所＝市役所本庁舎8階障害企画課 ●申請書は障害企画課で配布するほか、市ホームページからもダウンロード可 問障害企画課☎214･8151

働きたい障害のある方向け説明会

●日時＝1月12日㈬・26日㈬午前10時～11時半 ●会場＝障害者就労支援センター ●内容＝障害者就労支援センター等の支援機関の紹介や働き方、働く前の準備について ●対象＝市内にお住まいの15歳以上の障害のある方とその家族など各5人〔先着〕 申1月6日午前9時から電話またはEメール 申込時の必要事項と参加希望日を記入）で障害者就労支援センター☎772･5517、Eメールinfo@sendai-wsc.jp

合同企業説明会 シニアのお仕事フェアin仙台

●受付日時＝1月18日㈫午前11時半～午後3時半 ●会場＝仙台国際センター展示棟 ●内容＝シニア人材を募集している40社による仕事内容の説明等 ●対象＝おおむね55歳以上の求職中の方 ●直接会場へ 問㈱広済堂HRソリューションズ☎0800･5000･154、高齢企画課☎214･8167

若林区の一部区域の住所が新しくなります

1月21日㈮から、長喜城東土地区画整理事業の換地処分に伴い、若林区長喜城字山神の一部の地番が変わります。
問市街地整備課☎214･8309

市有地（一般競争入札物件）をお売りします

所在地	太白区中田2―122―48	太白区中田2―509―6	太白区中田2―509―9	太白区中田2―708―5、708
面積	61.63㎡	86.14㎡	121.03㎡	208.84㎡
用途地域	第一種住居地域			
最低売却価格	245万円	697万円	1,110万円	1,389万円

●入札参加受付＝1月6日㈭～31日㈪の平日午前9時～午後5時（郵送の場合は簡易書留で。期間内必着） ●入札は郵送方式で実施。手順等は参加申込者に個別にお知らせします ●開札日時＝2月24日㈭午前10時～（立ち会い不可） ●物件の所在地は土地の地番で、住居表示とは異なります ●現地説明会は開催しません。各自現地をご確認ください ●詳しくは実施要領（市ホームページでご覧いただけるほか希望者には郵送も可）でご確認ください 問財政企画課☎214･8068

原動機付自転車のデザインナンバープレートの交付を始めます

本市を本拠地とする4つのプロスポーツチーム（ベガルタ仙台、東北楽天ゴールデンイーグルス、仙台89ERS（エイティナイナーズ）、マイナビ仙台レディース）のマスコットキャラクターを使用した原動機付自転車のデザインナンバープレートを導入します。
●申込期間＝①1月14日㈮まで ②2月15日㈫以降 ●交付日＝①2月1日㈫から順次②申し込み時に交付 ●交付時に2千円以上の寄付をいただきます。寄付金はプロスポーツの地域密着支援に活用します ●詳しくは市ホームページをご覧いただくか、お問い合わせください 問区役所税務会計課、総合支所税務住民課

市民図書館の臨時休館

蔵書点検等に伴い、市民図書館を臨時休館します。
●期間＝1月27日㈭～2月2日㈬ 問市民図書館☎261･1585

「地下鉄沿線まちづくりの推進プラン」の中間案にご意見をお寄せください

市では、地下鉄沿線への都市機能の集積等に向けた取り組みの推進に向け、「地下鉄沿線まちづくりの推進プラン」の策定を進めています。このプランの一部であり、地下鉄沿線まちづくりの基本的な考え方を示す「沿線まちづくりの基本方針」および東西線の駅周辺の目指すべき将来の姿や、その実現に向けて取り組む施策を示す「東西線沿線まちづくりプラン」の中間案をとりまとめましたので、皆さんのご意見をお寄せください。
●中間案等の配布場所＝市役所本庁舎1階市民のへや・市政情報センター・7階地下鉄沿線まちづくり課、宮城野区・若林区・太白区情報センター、区役所総合案内、総合支所で配布するほか、市ホームページでもご覧いただけます
●提出方法＝任意の様式にご意見、住所、氏名（団体の場合は団体名、代表者名、所在地）を記入して郵送、ファクスまたはEメールで1月17日（必着）までに。市ホームページの電子申請からも提出できます
申・問 〒980-8671地下鉄沿線まちづくり課☎214･8291、FAX261･6375、Eメールtos009215@city.sendai.jp

申込時の必要事項 ①応募内容 ②〒住所 ③氏名（フリガナ） ④☎・FAX ※往復はがきの場合は返信先も記入

障害を理由とした差別等に関する事例を募集します

障害者差別解消条例の見直しに向けて、市民の皆さんのご意見を募集しています。
●募集内容＝【差別事例】障害のある方が差別と感じたことや差別と思われる対応を目撃した事例【好事例】障害のある方に対する配慮に取り組んでいる事例 ●対象＝市内にお住まいか通勤・通学している方、市内の事業者など（障害の有無は問いません） ●提出方法＝市役所本庁舎1階市民のへや、区役所などで配布する提出用紙で2月28日までに。市ホームページの電子申請からも提出できます 問障害企画課☎214･8163

しごと

競争入札参加資格審査の申請を受け付けます

●対象＝市の競争入札参加資格（物品・工事・コンサル）を有していない方で、市が行う入札への参加を希望する方 ●資格の有効期間＝【物品】4月1日～令和5年3月31日【工事・コンサル】4月1日～令和7年3月31日 ●申請前にEメールによる事前受け付けが必要 ●詳しくは市ホームページをご覧いただくか、お問い合わせください 申申請書（市ホームページからダウンロード）を1月17日（必着）までに 申・問契約課【物品】☎214･8124、【工事・コンサル】☎214･8125、Eメールkeiyaku-shikaku@city.sendai.jp

個人情報セキュリティー研修

●日時＝1月27日㈭午後1時半～5時 ●内容＝市の個人情報を取り扱う業務の受託予定がある事業者の、個人情報保護責任者を対象にしたオンライン研修（外部委託に関するガイドラインにより受講の義務付け有り） ●定員＝40人〔先着〕 申1月13日午前10時から電話で㈱JC―21教育センター☎222･6696 問情報管理課☎214･1260

障害者雇用促進企業の登録を受け付けます

登録企業は、市の物品調達等の際、優先的に発注が受けられます。
●応募資格＝障害者雇用率が3･6％以上で市の競争入札参加資格を有している、または4月からの資格登録を新規申請する企業 ●登録有効期間＝4月1日～令和5年3月31日 ●受付日時＝1月19日㈬～21日㈮午前9時～正午、午後1時～5時 ●受付場所＝市役所本庁舎8階障害企画課 ●申請書は障害企画課で配布するほか、市ホームページからもダウンロード可 問障害企画課☎214･8151

働きたい障害のある方向け説明会

●日時＝1月12日㈬・26日㈬午前10時～11時半 ●会場＝障害者就労支援センター ●内容＝障害者就労支援センター等の支援機関の紹介や働き方、働く前の準備について ●対象＝市内にお住まいの15歳以上の障害のある方とその家族など各5人〔先着〕 申1月6日午前9時から電話またはEメール 申込時の必要事項と参加希望日を記入）で障害者就労支援センター☎772･5517、Eメールinfo@sendai-wsc.jp

合同企業説明会 シニアのお仕事フェアin仙台

●受付日時＝1月18日㈫午前11時半～午後3時半 ●会場＝仙台国際センター展示棟 ●内容＝シニア人材を募集している40社による仕事内容の説明等 ●対象＝おおむね55歳以上の求職中の方 ●直接会場へ 問㈱広済堂HRソリューションズ☎0800･5000･154、高齢企画課☎214･8167

新型コロナウイルスワクチン接種に関するお知らせ

※掲載内容は12月16日現在。最新情報等は市ホームページをご覧いただくかお問い合わせください

■3回目のワクチン接種について
2回目の接種から8カ月を経過した方に順次接種券を発送します。接種券が届いた方から予約ができます。8カ月を経過しても届かない方は下記コールセンターにお問い合わせください。

■満12歳になる方など、これから1・2回目の接種を受ける方のワクチン接種について
これから満12歳を迎える方や、さまざまな事情により接種を受けられなかった方で、接種を希望する方に対し、集団接種と個別接種を実施しています。

接種方法	種別	接種日程		会場	予約	予約方法
大規模接種（東北大学ワクチン接種センター）	3回目接種	1/13㈭まで	平日（当面の間）	TKPガーデンシティPREMIUM（プレミアム）仙台西口4階（青葉区花京院1-2-15）	受付中	《電話予約》東北大学ワクチン接種センターコールセンター☎0570･003･503（毎日9:00～18:00）
		1/14㈮から		ヨドバシカメラマルチメディア仙台4階（宮城野区榴岡1-2-13）		《インターネット・LINE（ライン）予約》ホームページhttps://miyagi-mass-vaccination.jp/で
集団接種	3回目接種	1/22㈯・23㈰		TKPガーデンシティPREMIUM仙台西口5階	1/15㈯8:30～	《電話予約》仙台市新型コロナウイルスワクチン接種専用コールセンター ※1・2回目接種の予約は市ホームページでも受け付けます
	1・2回目接種	1/8㈯・9㈰			12/25㈯8:30～	
		1/22㈯・23㈰			1/15㈯8:30～	
個別接種	病院・診療所など市内の医療機関で実施 ※詳しくは仙台市新型コロナウイルスワクチン接種専用コールセンターにお問い合わせいただくか、市ホームページでご確認ください					

3回目接種は、2回目までに接種したワクチンの種類に関わらず、ファイザー社製および武田／モデルナ社製のどちらのワクチンを接種してもよいと国から示されています。ファイザー社製のワクチンが極めて少ないことから、武田／モデルナ社製のワクチンによる接種もご検討ください。

問仙台市新型コロナウイルスワクチン接種専用コールセンター
【12月28日㈫まで】☎0570･05･5670
【1月4日㈫から】☎0120･39･5670
※いずれも8:30～19:00。12月29日㈬～1月3日㈪は終日停止

税の申告をお忘れなく

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各種申告書等の郵送によるご提出にご協力をお願いします

★事業主の方は給与支払報告書の提出をお忘れなく

令和４年度（令和３年分）の給与支払報告書は、１月31日(月)までに市役所北庁舎５階市民税課へ提出してください。なお、給与支払報告書には、本人、控除対象配偶者および扶養親族のマイナンバーの記載が必要となります。

問市民税課☎214･1009

★申告により市県民税の住宅ローン控除の適用を受ける方へ

所得税の確定申告をすることにより市県民税に適用されますので、市への申告は不要です。所得税の住宅ローン控除の適用を受ける最初の年分は、必ず「(特定増改築等)住宅借入金等特別控除額の計算明細書」を添付して税務署へ確定申告をしてください。

２年目以降の適用を確定申告により受ける場合は、確定申告書第２表「特例適用条文等」欄に、必ず居住開始年月日等の必要事項を記載してください。

問市民税課☎214･8637（青葉区・泉区）、☎214･8638（宮城野区・若林区・太白区）

★特定配当等に係る所得金額または特定株式等譲渡所得金額の申告のお知らせ

◆配当割額控除または株式等譲渡所得割額控除の適用を受ける方へ

市県民税で配当割額控除または株式等譲渡所得割額控除の適用を受ける場合には、納税通知書が送達されるときまでに申告する必要があります。所得税の確定申告書を提出する方は、確定申告書第２表の住民税に関する事項の該当欄に必要事項を記載してください。

◆課税方式の選択には申告が必要です

所得税と異なる課税方式を選択する場合は、確定申告書第２表の住民税に関する事項に必要事項を記載するか、市へ「市民税・県民税申告書付表（上場株式等に係る配当所得等及び譲渡所得等の課税方式選択用)」の提出が必要です。納税通知書が送達されるときまでに提出されない場合、課税方式の選択はできなくなりますので、必ず期限までに提出してください。市民税・県民税申告書付表の様式は市ホームページからダウンロードできます。

問市民税課☎214･8637（青葉区・泉区）、☎214･8638（宮城野区・若林区・太白区）

★償却資産（固定資産税）の申告は１月31日まで

１月１日現在で市内に固定資産税の課税対象となる償却資産（事業用の機械・備品・構築物等）をお持ちの法人または個人の方は、１月31日(月)までに市役所北庁舎１階資産課税課に申告が必要です。申告期限間近は窓口が混み合いますので、お早めに申告をお願いします。申告書の書き方等については、市ホームページでもご覧いただけます。なお、申告書が届いていない場合は、お問い合わせください。

問資産課税課☎214･8619

★令和３年分所得税の確定申告が始まります

◆スマートフォンやタブレット端末から確定申告をお願いします

確定申告の時期は、税務署や申告書作成会場が大変混雑します。スマートフォン（読み取り機能付き）でマイナンバーカードを読み取るか、税務署で発行したＩＤとパスワードがあれば、自宅等でスマートフォンやタブレット端末から電子申告（e-Tax（イータックス））で確定申告書を提出できます。詳しくは国税庁ホームページhttps://www.nta.go.jp/をご覧ください。

◆申告書作成会場を開設します

開設日時			会場
2/1(火)～3/15(火)	9:00～17:00	土・日曜日、祝日を除く。ただし、2/20(日)・27日(日)は開設	仙台北税務署（青葉区上杉1-1-1）
			仙台中税務署（若林区卸町3-8-5）
2/7(月)～3/15(火)	9:00～16:00		アズテックミュージアム（太白区中田町字杉ノ下18）

●会場の混雑緩和のため、入場には入場整理券が必要です。混雑状況によって、後日の来場をお願いする場合があります。入場整理券の配布方法等、詳しくは国税庁ホームページhttps://www.nta.go.jp/をご覧ください

◆医療費控除を受けられる方へ

医療費控除を受ける際は、「医療費控除の明細書」を作成して提出する必要があります。領収書の添付または提示では控除は適用されません。なお、領収書は自宅で５年間保存する必要があります。

問仙台北税務署☎222･8121、仙台中税務署☎783･7831、仙台南税務署☎306･8001

★税理士会による確定申告の無料相談会（予約制）

●期日＝２月５日(土)・11日(祝)・19日(土)　●会場＝東北税理士会館（若林区新寺1-7-41）　●対象＝年金や給与所得がある方および小規模な個人事業経営者（ただし、土地・建物・株式等の譲渡所得のある方、相続・贈与の相談を除く）

申１月26日から２月18日まで予約専用電話☎050･2018･1150（9:30～16:30受け付け。土・日曜日、祝日を除く）で　問東北税理士会☎293･0503

★市県民税の納期限は１月31日です

市県民税第４期分は、お近くの金融機関などで１月31日(月)までに納めてください。口座振替をご利用の方も１月31日(月)に振り替えになります。

問収納管理課☎214･1010

★市税の納税が困難な方はご相談ください

新型コロナウイルスの影響で、収入に相当の減少があり、納期限までに納付または納入が困難な方を対象に、納税の相談を受け付けています。猶予制度を利用できる場合もありますので、お問い合わせください。

問北徴収課【青葉区】☎214･8152【泉区】☎214･5027、南徴収課【宮城野区・若林区】☎214･8153【太白区】☎214･8154

★振り込め詐欺にご注意ください

税務職員が、還付金の受け取りなどのために現金自動預払機（ＡＴＭ）の操作を求めることはありません。不審に感じたときは、即答せずにお問い合わせください。

問税制課☎214･8622

介護の仕事を希望する方を対象としたオンライン合同企業説明会

●日時＝１月15日(土)・16日(日)午後１時～３時15分　●１月14日までに要申し込み。詳しくは市ホームページをご覧いただくか、お問い合わせください　問介護保険課☎214・８２４６

起業家セミナー「起業してからあわてない！起業創業にかかわる知識と手続き」

起業時に必要な手続きや、税金・経理、契約等を学びます。

日時	内容等	会場等	対象
①1/26(水)13:00～2/28(月)13:00	税務に関するセミナー	オンライン配信	起業の予定がある方、起業後間もない方①20人②10人〔いずれも先着〕
②2/9(水)18:00～20:30	法務に関するセミナー ●費用＝1000円	アエル７階	

申１月６日午前９時から電話で。ホームページhttps://www.sip.city.sendai.jp/assista/からも申し込めます　申・問産業振興事業団☎724・１２１２

保健・福祉

はたちの献血

１月・２月は「はたちの献血」キャンペーン期間です。近年、若年層の献血協力者が大きく減少しています。輸血を必要とする方のため、ぜひ献血にご協力ください。

名称	所在地等
杜の都献血ルームAOBA(アオバ)	青葉区一番町4－9－18 TICビル６階 ☎738・９１０１
献血ルームアエル20	青葉区中央1－3－1 アエル20階 ☎711・２０９０

問健康安全課☎214・８４６１

エイズ・梅毒・クラミジア検査

検査	夜間エイズ・梅毒・クラミジア検査	エイズ・梅毒即日検査 休日検査	エイズ・梅毒即日検査 夜間検査
日時	2/3(木)17:30～19:00	2/5(土)13:30～15:00	2/25(金)17:00～19:00
会場	青葉区役所	健康相談所　興生館（青葉区宮町1-1-5）	アエル６階
定員	各20人程度〔先着〕		
検査結果	後日直接本人にお知らせします	採血後約１時間ほどでお知らせします（判定保留の場合は、後日お知らせします）	

●匿名で受けられます　●予約制　申検査日の１カ月前～前日までの平日午後１時～４時に予約専用電話☎090・４４７８・４６４１で。市ホームページからも申し込めます　問感染症対策室☎214・８０２９

高額療養費の支給制度をご利用ください

国民健康保険・後期高齢者医療制度では、個人または同一世帯の方が同月に支払った一部負担金の額（70歳未満の方は１件２万１０００円以上のものに限る）の合計が自己負担限度額を超えたとき、超過額を払い戻す高額療養費支給制度があります（入院中の食事代や保険外診療は対象外）。●該当する世帯には、診療を受けたおおむね４カ月後に支給します。原則として以前支給した口座に振り込みますが、初めて該当する世帯等は、診療を受けたおおむね３カ月後に申請書をお送りします　●70歳以上の方（現役並み所得者がいる世帯と非課税世帯の方を除く）で、令和２年８月から令和３年７月までに外来診療分で支払った一部負担金の合計額が年間の自己負担限度額（14万４千円）を超えた場合も通知しますが、途中で医療保険が変わった方で、該当すると思われるのに通知が届かない場合はお問い合わせください　問保険年金課☎374・６６７１

大雪への備えと対策を万全に

これから本格的な雪が降る季節を迎えます。皆さんの安全を守るため、次の点にご注意・ご協力をお願いします。

①テレビ・ラジオ等により気象情報を確認しましょう
②大雪時は足元が滑りやすくなるので、けがや事故に十分注意し、不要不急の外出はお控えください
③消火活動に支障が出る場合があるため、自宅近くの消火栓周辺の除雪にご協力をお願いします
④交通障害や事故を誘発する原因となるため、道路に雪を捨てないでください
⑤除雪作業の障害となるため、路上駐車をしないようご協力をお願いします

問①②危機対策課☎214･3049③消防局警防課☎234･1111④⑤道路保全課☎214･8381

除雪作業へのご理解とご協力をお願いします

除雪車は路面の雪を道路脇に寄せるため、通った後は門前に雪が残りますので、ご理解をお願いします。また、高齢者世帯など雪で困っている方には、地域での助け合いをお願いします。

問道路保全課☎214･8381

18歳以下の子どもを対象に給付金を支給します

子育て世帯への支援として、次のいずれかに該当する、所得が児童手当の所得制限限度額未満の世帯等に対し、国の制度として、児童１人につき給付金10万円を支給します。

①令和３年９月分（令和３年９月生まれの新生児は10月分）の児童手当受給者
②令和３年10月１日～令和４年３月31日に生まれた新生児の児童手当受給者
③平成15年４月２日～平成18年４月１日生まれの児童を養育している方

●申請期限＝２月28日（令和４年２・３月に生まれた新生児の児童手当受給者に該当する方は４月28日）　●対象と成り得る世帯に対して申請書を発送します（①②に該当する公務員の方および③に該当する方のみ申請が必要です）　●申請方法＝申請書（市ホームページからもダウンロード可）に必要事項を記入の上郵送　●親族からの暴力等を理由に避難している方も給付を受けることができます（一定の要件有り）

※掲載内容は12月16日現在。最新情報や手続き方法など詳しくは、市ホームページをご覧いただくか、子育て世帯臨時特別給付金コールセンター☎200･2609（8:30～18:00。12/29(水)～1/3(月)を除く）までお問い合わせください

お知らせの見方は10ページ参照。ファクス番号が未掲載の場合は、広報課FAX211・1921へお問い合わせください

子ども医療費助成の手続き方法が変わります

仙台市国民健康保険加入中の方の子ども医療費助成金について、1月診療分からは、次の要件に該当する場合に「子ども医療費助成申請書」の提出が必要となります。

申請書の提出が必要となる場合
次のいずれかに該当する場合①県外の医療機関を受診した②医療機関の窓口で受給者証を提示しなかった③子ども医療費助成の取り扱いをしていない医療機関を受診した④健康保険証を提示しなかった⑤治療用装具を作製した

申区役所保育給付課、総合支所保健福祉課で配布する申請書（市ホームページからもダウンロード可）で **申・問**区役所保育給付課、総合支所保健福祉課（☎は10ページ）

国民健康保険・後期高齢者医療保険・介護保険料の納付済額をお知らせします

令和3年中に口座振替により国民健康保険料・後期高齢者医療保険料・介護保険料を納付いただいた方に納付済額のお知らせを、それぞれ1月下旬に発送します。

納めた保険料は、所得税と住民税の社会保険料控除の対象となりますので、確定申告などにご利用ください。

なお、保険料を年金からの差し引きにより納めた方は、年金保険者から送付される源泉徴収票でご確認ください。

問【国民健康保険料・後期高齢者医療保険料】区役所・宮城総合支所保険年金課、秋保総合支所保健福祉課【介護保険料】区役所介護保険課、宮城総合支所障害高齢課、秋保総合支所保健福祉課（☎は10ページ）

幼児教育・保育無償化の請求を受け付けています

●対象＝施設等利用給付認定（新2号・新3号）を受けている方で、幼稚園および認定こども園の預かり保育事業、認可外保育施設、一時預かり事業、病児保育事業、仙台すくすくサポート事業を利用している方 ●対象となる利用期間＝令和3年10月1日～12月31日 **申**請求期限＝1月20日㈭ ●詳しくは、市ホームページをご覧いただくかお問い合わせください **問**仙台市幼児教育無償化事務センター☎214・8978

カード型障害者手帳の交付を開始します

2月中旬から障害者手帳の種類（紙型・カード型）を選択できるようになります。

●対象となる手帳＝身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳 ●カード型手帳はプラスチック製で運転免許証等と同サイズ。ICチップは非搭載 ●既に障害者手帳をお持ちの方は、引き続きお持ちの手帳を使用いただけます ●申請方法など詳しくはお問い合わせください **問**区役所・宮城総合支所障害高齢課（☎は10ページ）

特定健診はお済みですか

国民健康保険の特定健診の受診期間は、1月31日㈪までです。受診されていない方は、早めに受診してください。

●対象＝国民健康保険に加入している40歳～74歳の方（令和4年3月31日時点） ●持ち物＝特定健診受診券（送付済み）・国民健康保険被保険者証 ●登録医療機関で受診してください ●受診時に国民健康保険の資格を喪失している方は、受診できません ●特定健診受診券がお手元にない場合は、お住まいの区の区役所・総合支所に被保険者証を持参し、再発行の手続きを行ってください **問**区役所家庭健康課、総合支所保健福祉課（☎は10ページ）

20歳になったら国民年金

20歳になった方には、厚生年金加入者を除き、日本年金機構から国民年金に加入したことをお知らせします。国民年金は老後だけでなく、障害を持ったときや、加入者が亡くなった場合にはご遺族にも支給され、万一の場合の備えにもなります。

保険料の納付が困難なときは、保険料の免除申請ができますのでご相談ください（所得審査があります）。

問区役所・宮城総合支所保険年金課、秋保総合支所保健福祉課（☎は10ページ）

仙台すくすくサポート事業のお知らせ

入会説明会

●日時＝1月17日㈪午前10時～11時15分 ●会場＝市役所上杉分庁舎2階 ●対象＝子どもを預けたい方（利用時間に応じた費用がかかります）と、預かることができる方（1歳～3歳6カ月。要申し込み） **申**電話またはファクス（参加者の氏名と電話番号、託児希望の方は子どもの氏名、年齢も記入）で

協力会員募集

子どもを預かる子育て支援活動に参加する方を募集します。

●対象＝市内にお住まいの健康な20歳以上の方で、入会説明会、面接および講習会を受講できる方。資格は不要です ●活動内容＝保育施設への送迎やその前後の預かり等 ●報酬有り ●詳しくはお問い合わせください ※いずれも **申・問**仙台すくすくサポート事業事務局☎214・5001、FAX214・8610

災害義援金の最終配分を行います

災害義援金申請書の提出がお済みの方に対し、災害義援金の最終配分を行います。口座には1月中旬までに振り込む予定です。

■東日本大震災災害義援金

配分対象			配分額
人的被害	死亡・行方不明者		6,373円
	災害障害見舞金を支給された方		
住家被害（1世帯当たり）	津波浸水区域で被災した世帯	全壊	7,881円
		大規模半壊	5,331円
	上記区域以外で被災した世帯	全壊	6,373円
		大規模半壊	3,823円

■台風第19号災害義援金

配分対象		配分額
人的被害	死亡・行方不明者	108,139円
	重傷者	54,069円
住家被害（1世帯当たり）	全壊	108,139円
	半壊（大規模半壊含む）	54,069円
	準半壊・一部損壊（床上浸水）	10,813円
	一部損壊（床下浸水）	5,406円

※災害義援金の新規受け付けは終了しています

問社会課☎214・8541

申込時の必要事項 ①応募内容 ②〒住所 ③氏名（フリガナ）④☎・FAX ※往復はがきの場合は返信先も記入

高齢者インフルエンザ予防接種期間を延長します

高齢者インフルエンザ予防接種の接種期間を、1月31日㈪まで延長します。

●対象＝接種日に65歳以上の方または60歳～64歳で心臓機能等に障害がある方（身体障害者手帳1級相当程度） ●自己負担＝1500円 ●接種場所＝予防接種登録医療機関（予約の有無などは、直接医療機関に要確認） ●原発避難者特例法の対象となる福島県内13市町村からの避難者も対象 ●生活保護世帯、市民税非課税世帯の方等は自己負担無料。詳しくはお問い合わせください **問**区役所家庭健康課、総合支所保健福祉課（☎は10ページ）

国民健康保険の医療費のお知らせを送付します

病院等を受診した際の医療費の総額等を記載した、国民健康保険の「医療費のお知らせ」を、令和3年1月～10月受診分は1月に、11月～12月受診分は3月にお送りします。

●お知らせは確定申告の医療控除に使用できます ●再発行はできませんので大切に保管してください **問**区役所・宮城総合支所保険年金課、秋保総合支所保健福祉課（☎は10ページ）

今月の採用情報　〔　〕内は募集人数

■回転翼航空機操縦士〔1人程度〕

業務内容／申し込み／問い合わせ先等

業務内容＝主に消防航空隊の隊員として消防ヘリコプター（現有機：ベル式412EP型）の操縦を行うほか消防業務全般に従事／**受験資格**＝次の㋐㋑いずれかの区分に該当する方㋐昭和38年4月2日以降の生まれで、次の㋐～㋒の全ての要件を満たす方㋐国土交通大臣が交付する回転翼航空機の事業用操縦士技能証明（陸上多発タービン機）を有し、ベル式212型の限定型式を有する㋑有効な第1種航空身体検査証明を有する㋒総務大臣が交付する航空無線通信士の資格を有する（3月までの取得見込みを含む）㋑昭和51年4月2日以降の生まれで、次の㋐～㋒の全ての要件を満たす方㋐国土交通大臣が交付する回転翼航空機の事業用操縦士技能証明（陸上単発タービン機または陸上多発タービン機）を有する㋑回転翼航空機の総飛行時間が300時間以上である㋒有効な第1種航空身体検査証明を有する㋒総務大臣が交付する航空無線通信士の資格を有する（3月までの取得見込みを含む）／**採用予定日**＝令和4年4月1日／**考査日**＝2月5日㈯／**申**市役所本庁舎1階市民のへや、区役所総合案内、消防局総務課等で配布する選考案内（市ホームページからもダウンロード可）の申込書で1月19日までに／**問**消防局総務課☎234・1111

■（公財）仙台市健康福祉事業団職員

種類等	業務内容等
①保健師（常勤嘱託職員）〔若干名〕	**業務内容**＝生活習慣病予防、高齢者の介護予防、障害者健康づくり事業の企画・運営および保健指導等／**応募資格**＝保健師の資格を有する方（3月までの取得見込みを含む）／**雇用期間**＝令和4年4月1日から1年間（更新の場合有り）／**選考日**＝2月2日㈭
②運動指導員（常勤嘱託職員、非常勤嘱託職員）〔いずれも若干名〕	**業務内容**＝生活習慣病予防、高齢者の介護予防、障害者健康づくり事業の企画・運営および運動指導等／**応募資格**＝普通自動車運転免許を有し、次の㋐㋑のいずれかの要件を満たす方㋐学校教育法による大学、短期大学または2年制以上の専門学校で、体育系またはリハビリテーション系の学科を専攻し卒業した（3月までの卒業見込みを含む）㋑職業として2年以上の運動指導経験がある／**雇用期間**＝令和4年4月1日から1年間（更新の場合有り）／**選考日**＝2月2日㈭
③訪問調査員（常勤嘱託職員）〔6人程度〕	**業務内容**＝介護保険の要介護認定等の訪問調査等／**応募資格**＝普通自動車運転免許および介護支援専門員の資格を有する方（3月までの実務研修修了見込みを含む）／**雇用期間**＝令和4年4月1日から1年間（更新の場合有り）／**選考日**＝2月7日㈪

申市役所本庁舎1階市民のへや、区役所総合案内、シルバーセンターなどで配布する募集案内（ホームページhttps://www.senkenhuku.com/でも閲覧可）に記載の応募書類を①② 1月19日③1月26日（いずれも必着）までに／**問**仙台市健康福祉事業団☎215・3192

■バス運転手教習生〔10人程度〕

業務内容／申し込み／問い合わせ先等

業務内容＝市営バス事業に係る補助業務に従事しながら、大型自動車第2種運転免許を取得（費用は原則交通局負担）。免許取得後はバス運転手（会計年度任用職員）として継続して任用し、一定の経験を積むと正職員登用試験が受験可／**応募資格**＝昭和56年4月2日以降生まれで、採用予定日に普通自動車運転免許取得後3年を経過しており、視力・無事故無違反歴など一定の要件を満たす方／**採用予定日**＝令和4年4月1日／**1次試験日**＝1月23日㈰（筆記、適性検査、面接）／**申**市役所本庁舎1階市民のへや、区役所総合案内などで配布する試験案内（交通局ホームページからもダウンロード可）に添付の申込書で1月18日までに／**問**交通局総務課☎712・8307

■特別支援教育職員（会計年度任用職員）

種類等	業務内容等
特別支援教育指導補助員〔15人程度〕	**業務内容**＝市立の小・中学校で通常の学級に在籍している、発達障害等があり特別な支援が必要な児童生徒への指導補助／**応募資格**＝発達障害児等の教育に関心がある方／**任用期間**＝令和4年4月1日から1年間（再度任用の場合有り）／**選考**＝書類選考・面接
特別支援学級指導支援員〔15人程度〕	**業務内容**＝市立の小・中学校の特別支援学級における児童生徒への指導支援／**応募資格**＝大学等において教育学または介護福祉に関する専門分野を修了し、教育実習または介護福祉士実習等の経験がある方／**任用期間**＝令和4年4月1日から1年間（再度任用の場合有り）／**選考**＝書類選考・面接
言語聴覚士〔若干名〕	**業務内容**＝市立の小・中学校の特別支援学級および特別支援学校に在籍している児童生徒への指導支援／**応募資格**＝言語聴覚士の資格を有する方／**任用期間**＝令和4年4月1日から1年間（再度任用の場合有り）／**選考**＝書類選考・面接

申履歴書（写真貼付）を1月24日（必着）までに郵送で／**申・問**〒980-8671特別支援教育課☎214・8879

■（公財）仙台市建設公社職員

種類等	業務内容等／申し込み／問い合わせ先等
事業職員〔10人程度〕	**業務内容**＝市営住宅等の入退去・家賃等の収納や訪問徴収・修繕管理、駐輪場・駐車場の管理運営、総務事務・経理／**応募資格**＝普通自動車運転免許を有し、ワード・エクセルの基本操作ができる方／**採用予定日**＝令和4年4月1日／**申**市役所本庁舎1階市民のへや、区役所総合案内などで配布する試験案内の申込書（ホームページhttp://www.sendai-kensetsu.or.jp/からもダウンロード可）で1月21日までに／**問**仙台市建設公社☎214・8469

お知らせの見方は10ページ参照。ファクス番号が未掲載の場合は、広報課FAX211・1921へお問い合わせください

仙台市LINE（ライン）公式アカウント

市政に関するさまざまな情報を随時発信しています。

利用には友だち登録が必要です。LINEアプリで公式アカウント「仙台市」と検索、または「@sendai-city」とID検索して、友だち登録してください。

■開設1周年プレゼントキャンペーン

1月15日で開設1周年となることを記念し、プレゼントキャンペーンを実施します。

●応募期間＝1月11日㈫～31日㈪ ●対象＝「仙台市LINE公式アカウント」を友だち登録している方 ●応募方法＝トーク画面でキーワード「プレゼント」を入力・送信後、送られてくるURLにアクセスし簡単なアンケートに回答 ●プレゼントの内容など詳しくは、市ホームページをご覧いただくかお問い合わせください

問広報課☎214・1148

募集

仙台明治青年大学令和4年度新入学生募集

●対象＝市内にお住まいで市民センターの老壮大学等を修了した61歳以上の方70人〔抽選〕 ●費用＝7千円 ●詳しくは1月14日から各市民センターで配布する募集要項をご覧ください 申はがきに**申込時の必要事項**と修了した老壮大学等名を記入して2月4日（必着）までに生涯学習支援センター（〒983―0852宮城野区榴岡4―1―8☎292・4875）

ひきこもり支援「フリースペース」利用者募集

人と関わるのが苦手、外出するきっかけが欲しいなどの思いを抱える思春期・青年期の方が、安心して過ごせる少人数の居場所を提供しています。

●利用日時＝月2回（火曜日）午後2時～3時半 ●対象＝市内にお住まいで、ひきこもり状態にある方 ●詳しくはお問い合わせください 問精神保健福祉総合センター☎265・2305

令和4年度高齢者福祉サービス新規事業者募集

事業名	事業内容
①高齢者等食の自立支援サービス事業	高齢の方などに適した食事を調理し、自宅に配達して健康状態や安否の確認を行う
②高齢者訪問理美容サービス事業	介護保険の要介護3～5の認定を受けている方の自宅を訪問し、散髪を行う

●対象＝次の全ての条件を満たす事業者①㋐1日当たり50食以上、毎日配達できる㋑市内での食事の宅配実績が1年以上ある㋒契約に定める安否確認業務を遺漏なく遂行できる。ほか一定の要件有り②㋐市内に事業所（事業所がない個人の場合は住所）がある㋑訪問理美容サービスに適用される損害賠償保険に加入している㋒募集事業のサービスを適切に提供できる

募集説明会

事業名	日時	申込限込
①高齢者等食の自立支援サービス事業	2/8㈫	1/28
②高齢者訪問理美容サービス事業	2/14㈪	2/8
	14:00～	

●会場＝市役所上杉分庁舎2階 ●受託には説明会への参加が必要 申ファクスに**申込時の必要事項**と受託希望の事業名、担当者名を記入して申込期限までに申・問高齢企画課☎214・8168、FAX214・8191

社会教育委員を募集します

●対象＝市内にお住まいの20歳～70歳の方（国・地方公共団体の職員、市の他の審議会等の公募委員を務めている方を除く）【選考】 ●任期＝4月1日から2年間 申市役所本庁舎1階市民のへや、区役所総合案内等で配布する応募用紙（市ホームページからもダウンロード可）に小論文（1200字程度）を添えて1月20日（必着）までに 問生涯学習課☎214・8886

センダイ・フォー・スタートアップス2022

起業家や学生のチャレンジを応援するイベントを開催します。

①仙台アプリコンテスト「DA－TE（ダテ） APPs（アップス）！ 2022」

日時		内容
2/11㈷	11:00～13:30	ITコンテスト（学生が開発したITサービスのプレゼンテーション）
	14:00～17:30	ゲームコンテスト（学生が開発したゲームアプリのプレゼンテーション）

②TGAフェスティバル

日時		内容
2/12㈯	12:30～19:00	東北の起業家等によるプレゼンテーション、起業支援者によるパネルディスカッションなど

③センダイ・ソーシャル・イノベーション・サミット

日時		内容
2/13㈰	13:00～18:00	東北の社会起業家によるプレゼンテーション、起業支援者によるパネルディスカッションなど

※いずれも●会場＝仙台市中小企業活性化センター（アエル5階） ●定員＝各300人〔先着〕 申1月12日9:00から電話またはホームページ①http://dateapps2022.globallab-sendai.com/②https://tohoku-growth-ap.jp/③https://www.social-ignition.net/で

申・問産業振興課①☎214・8263②③☎214・8278

どんと祭のお知らせ

■大崎八幡宮どんと祭に臨時バスを運行します

1月14日㈮に開催される大崎八幡宮どんと祭に合わせて臨時バスを運行しますので、ご利用ください。

行き先等		運行時間
どんと祭会場行き	仙台駅前28番のりば始発	15:00～20:00（おおむね10分間隔）
どんと祭会場発	仙台駅前行き	16:30～21:00（おおむね10分間隔）

問交通局案内センター☎222・2256

■バスの運行経路等が変更になります

大崎八幡宮どんと祭の開催に伴い、周辺の交通渋滞が予想されることから、一部のバスで運行経路の変更や、バス停の位置の移動があります。詳しくは、関係する停留所の掲示や交通局ホームページをご覧ください。

問交通局案内センター☎222・2256

■どんと祭への持ち込み物にご注意ください

安全のため、スプレー缶や火薬等の爆発する危険性のある物品は絶対に持ち込まないでください。

問消防局予防課☎234・1111

申込時の必要事項 ①応募内容 ②〒住所 ③氏名（フリガナ） ④☎・FAX ※往復はがきの場合は返信先も記入

講座・催し

学都コンソーシアム サテライトキャンパス公開講座

機関	②東北大学	①東北文化学園大学
実施日時	1/22㈯	
	13:30～15:00	10:30～12:00
講座名	次世代放射光と仙台の未来	近代仙台の商業史の断面―明治以降の繁華街の変遷と百貨店の進出
定員	各10人〔先着〕	

●会場＝東北工業大学一番町ロビー（青葉区一番町1―3―1） 申1月6日午前9時から

ファクスまたはEメール（件名に「講座仙台学申込み」と記入）に**申込時の必要事項**を記入して各実施機関へ 申・問①東北文化学園大学地域連携センター☎233・3451、FAX233・6298、Eメールliaison@office.tbgu.ac.jp②東北大学教育・学生支援部教務課教育支援係☎795・4946、FAX795・7555、Eメールgsc-sc@grp.tohoku.ac.jp

空き家総合相談会

空き家等の管理や活用等について、専門家が相談に応じます。

●日時＝1月22日㈯午前9時～午後1時 ●会場＝市役所上杉分庁舎2階 ●対象＝市内にある空き家の所有者または管理者（今後所有する見込みの方を含む）で、管理方法や活用方法などにお困りの方12組〔先着〕 ●相談は1組45分 申1月6日午前8時半から電話またはファクス（**申込時の必要事項**と空き家の所在地、相談内容を記入）で市民生活課☎214・6148、FAX214・1091

民俗芸能のつどい

●日時＝2月12日㈯午後1時半～ ●会場＝日立システムズホール仙台 ●出演＝生出森八幡神楽保存会（太白区）、川前の鹿踊（ししおどり）・剣舞（けんばい）保存会（青葉区）、福岡の鹿踊・剣舞保存会（泉区）、秋保（馬場）の田植踊（たうえおどり）保存会（太白区） ●定員＝478人〔抽選〕 申往復はがきに**申込時の必要事項**（1通につき2人まで）を記入して1月20日までに〒980―8671文化財課☎214・8892

法テラス宮城・泉図書館連携講座「知っておきたい相続のはなし」

●日時＝2月16日㈬午後2時～4時 ●会場＝泉図書館 ●内容＝弁護士による終活や実家の片付け方法等についての解説 ●定員＝30人〔抽選〕 申往復はがきに**申込時の必要事項**を記入して1月25日（必着）までに。仙台市図書館ホームページからも申し込めます 申・問泉図書館（〒981―3133泉区泉中央1―8―6☎375・6161）

マチノワフライデー「海外から仙台に来ている人たちとオンラインで交流」

●日時＝1月28日㈮午後7時～8時半 ●内容＝海外の正月料理や風習をテーマにオンラインで交流します ●外国語を話せなくても参加可 ●詳しくはホームページhttps://sapo-sen.jp/をご覧ください 問市民活動サポートセンター☎212・3010

相談窓口 ―秘密厳守― ★は祝休日、12/29㈬～1/3㈪を除く

相談内容	日時	電話	会場・その他
父子家庭の就業相談・一般生活相談★	毎週㈪～㈮ 18:00～20:00	父子家庭相談支援センター☎302・3663	Eメールkosodate@personal-support.orgでも相談可
シングルマザーの就業・自立相談★	毎週㈫ 11:00～19:00、毎週㈬～㈯ 9:00～17:00	母子家庭相談支援センター☎212・4322	予約制／託児有り／電話相談も可
思いがけない妊娠などの相談 ①電話相談 ②LINE相談	毎週㈪・㈬・㈰ 17:00～22:00	①せんだい妊娠ほっとライン☎0120・874380 ②LINE公式アカウント「せんだい妊娠ほっとライン」ID：@215cjgku	専門の相談員が対応／②はLINEアプリで友だち追加の上相談内容を送信
助産師による妊産婦電話相談★	毎週㈪・㈬・㈮ 13:00～19:00	妊産婦の電話相談☎090・1060・2232	妊娠・出産・育児等に関する相談に助産師が対応
不妊・不育症に関する相談★	毎週㈬ 9:00～10:00、毎週㈭ 15:00～17:00	みやぎ・せんだい不妊・不育専門相談センター☎728・5225	専門の相談員が対応
女性医療相談	1/22㈯・2/5㈯ 14:00～17:00	宮城県女医会☎090・7075・2525	アエル28階で／女性医師が対応／予約制／託児有り
女性に対する暴力に関する相談★	毎週㈪・㈬～㈮ 9:00～17:00、毎週㈫ 9:00～19:00	仙台市「女性への暴力相談電話」☎268・5145	DVや性暴力被害などの相談に女性相談員が対応
女性のさまざまな悩みに関する相談★ ①電話相談 ②面接相談	①毎週㈪・㈬～㈯ 9:00～15:30 ②毎週㈪～㈯ 9:00～17:00 ㈬は21:00まで ※いずれも1/4㈫・24㈪を除く	エル・ソーラ仙台「女性相談」①☎224・8702 ②☎268・8302	男女の問題、子育て、こころの問題、人間関係、セクハラ、法律関係、就業などさまざまな悩みに女性相談員が対応／②予約制
男性のための電話相談	1/14㈮・28㈮ 18:00～21:00	仙台市「男性のための電話相談」☎302・6158	生き方や働き方、人間関係などの悩みに男性相談員が対応
いじめに関する相談★	毎週㈪・㈬・㈭・㈯ 10:00～17:00 毎週㈫・㈮ 12:00～19:00	いじめ等相談支援室S-KET（エスケット）☎0120・303・836	Eメールs-ket@city.sendai.jpでも相談可／面接相談は予約制／市内に居住または市立学校に在籍する児童生徒とその保護者が対象
高齢者に関わる総合相談	①一般相談 10:30～16:30 ②専門相談 指定日時	シルバーセンター総合相談センター☎215・4135	②専門相談（税務・年金・法律）は予約制。曜日や時間等詳しくは問い合わせを
難病に関するさまざまな相談 ①面接・電話相談★ ②電話相談	①毎週㈪～㈮ 10:00～17:00 ②1/9㈰・15㈯ 11:00～16:00	仙台市難病サポートセンター☎796・9131	難病に関する悩みなどの相談に専門の相談員が対応。家族による相談も可／①面接相談は予約制
生活困りごとと、こころの健康相談	1/18㈫ 13:00～16:00	宮城県司法書士会☎263・6755	宮城県司法書士会館で／司法書士・保健師等が対応／予約制
無料法律相談とこころの健康相談会	1/22㈯ 13:00～17:00	仙台いのちの電話事務局☎718・4401	福祉プラザで／カウンセラー・弁護士が対応／予約制／託児有り
労働に関する職場や仕事の悩み相談★	毎週㈫ 10:00～12:00、13:00～16:00	仙台市労働相談室☎214・6144	市役所本庁舎1階労働相談室で／社会保険労務士が対応／直接会場へ／電話相談も可
電話による消費生活特別相談	1/16㈰ 10:00～16:00（1人30分）	消費生活特別相談ダイヤル☎212・3110	弁護士・消費生活相談員が対応
人事労務相談会	2/17㈭ 10:00～16:00（1人50分）	仙台市産業振興事業団☎724・1212	アエル7階またはオンラインで／予約制／申ホームページhttps://www.siip.city.sendai.jp/の申し込みフォームまたは電話で
キャリア・コンサルティング	1/28㈮、2/10㈭ 13:40～20:00、2/3㈭・19㈯ 10:00～17:00		
休日・夜間の起業相談	1/11㈫・27㈭ 17:15～20:15、1/16㈰ 9:00～16:30		

お知らせの見方は10ページ参照。ファクス番号が未掲載の場合は、広報課FAX211・1921へお問い合わせください

せんだいメディアテークの催し

①くままとアートポリス巡回展 みんなの家、後世へつなぐ復興
●日時＝1月24日㈪～26日㈬午前10時～午後7時（最終日は午後6時まで） ●内容＝東北地方や熊本の震災復興の取り組み等を写真・映像等で紹介 問せんだいメディアテーク☎713・4483

②障害のある人と芸術文化活動に関する大見本市「きいて、みて、しって、見本市。」
●日時＝2月4日㈮～8日㈫午前10時～午後6時 ●内容＝障害のある方と芸術文化活動を行う団体の紹介、バリアフリー資料の展示等。障害のある方の学びの場「スウプノアカデミア」の活動内容の報告会も行います ●直接会場へ 問NPO法人エイブル・アート・ジャパン☎070・5328・4208、せんだいメディアテーク☎713・4483

市民センター市民参画型事業 成果報告会「未来はみんなの手の中」展

●日時＝1月29日㈯午前9時半～午後4時半、1月30日㈰午前10時～午後3時 ●会場＝せんだいメディアテーク ●内容＝各市民センターで行っている市民参画型事業をパネル展示や映像で紹介。29日はステージ発表有り ●直接会場へ 問生涯学習支援センター☎292・4875

猫の譲渡会

日時	1/15㈯ / 1/7～2/4の毎週金曜日 / 10:00～12:00
内容等	●①金曜日の猫譲渡会 持ち物＝キャリーケース・記入済みの猫譲渡チェックリスト（市ホームページからダウンロード可）・賃貸住宅や集合住宅にお住まいの方はペットの飼育が可能であることが証明できる書類） ●猫の譲渡は先着順。審査により譲渡できない場合有り ●直接会場へ ②アニパルちょっと大人の猫日和譲渡会（持ち物や譲渡方法等は①と同じ） ●直接会場へ

問アニパル仙台☎258・1626

泉社会福祉センターの催し

ゼロから始める手話講座
●日時＝2月5日㈯午後1時半～3時半 ●対象＝市内にお住まいかお勤めの手話未経験の方30人［先着］ 申1月13日午前10時から電話で。直接施設も可 シニアのためのバランスボール体験会
●日時＝2月19日㈯午後1時半～2時半 ●対象＝市内にお住まいかお勤めの運動可能な60歳以上の方10人［抽選］ 申往復はがきに申込時の必要事項と年齢を記入して1月25日（必着）までに

男女共同参画推進センターの催し

①離婚に悩む女性のためのミニセミナー
●日時＝1月28日㈮午前10時半～11時半 ●内容＝女性相談員による、財産分与や親権など離婚に関する基本的な知識の説明 ●対象＝離婚に悩む当事者の女性12人［先着］

②女性のためのアサーティブ・コミュニケーション講座
●日時＝2月4日㈮・5日㈯（全2回）午後1時～4時 ●内容＝相手と自分を尊重しながら気持ちを伝える方法を学びます ●対象＝コミュニケーションで悩む女性15人［先着］

※いずれも申・問泉社会福祉センター（〒981―3131泉区七北田字道48―12☎372・7848）

仙台フィルハーモニー管弦楽団定期演奏会

●日時＝2月4日㈮午後7時～、2月5日㈯午後3時～ ●会場＝日立システムズホール仙台 ●出演＝飯守泰次郎（指揮）、郷古廉（バイオリン） ●曲目＝ブラームス「交響曲第3番」ほか ●入場料（全席指定）＝S席5100円、A席4600円ほか ●未就学児は入場不可 問仙台フィルサービス☎225・3934

ワンコインシアター

●日時＝2月26日㈯午後2時～、6時～ ●会場＝宮城野区文化センター ●内容＝第4回仙台短編文学賞大賞受賞作品「海、とても（作・森川樹）」の朗読 ●入場料（自由席）＝各500円 ●チケットは宮城野区文化センターで販売中。1月6日午前11時から電話またはEメールでも受け付けます 問宮城野区文化センター☎257・1213、Eメールmiyabun-ticket@hm-sendai.jp

仙台市市民文化事業団の催し

①舞台スタッフ・ラボ2021

コース	期間	内容	費用
基礎のみ	2/5㈯～20㈰	舞台監督・照明・音響・制作の各部門の講義	一般3,000円、高校生以下1,000円
基礎・発展		上記各部門の講義と、実際の公演へのスタッフとしての参加	一般5,000円、高校生以下2,000円

●会場＝宮城野区文化センターほか ●定員＝各部門（舞台監督・照明・音響・制作）15人程度［先着］ ●18歳未満の方は保護者の同意が必要 申1月6日10:00から電話またはEメール（申込時の必要事項と希望コース・部門、メールアドレスを記入）で。ホームページhttps://www.gekito.jp/からも申し込めます

②第8回仙台国際音楽コンクール関連事業 街かどコンサート「はばたけコンチェルト」

●日時＝2月13日㈰14:00～ ●会場＝宮城野区文化センター ●内容＝若い音楽家たちが、仙台フィルハーモニー管弦楽団のメンバーによるアンサンブルと共演します ●定員＝384人［抽選］ ●3歳未満は入場不可 申往復はがきに公演日と代表者の申込時の必要事項、参加者全員（1通につき2人まで）の氏名を記入して1月24日（必着）までに。ホームページhttps://simc.jp/からも申し込めます（1月24日正午締め切り）

③せんだい短編戯曲賞 戯曲募集

上演時間おおむね60分以内の短編戯曲を募集します。
●受付期間＝3月1日㈫～31日㈭ ●応募条件や応募方法など詳しくはホームページhttps://www.gekito.jp/をご覧ください

申・問①③せんだい演劇工房10-BOX（テンボックス）☎782・7510、Eメールcontact@gekito.jp②仙台市市民文化事業団（〒981-0904青葉区旭ケ丘3-27-5☎727・1872）

申込時の必要事項 ①応募内容 ②〒住所 ③氏名（フリガナ）④☎・FAX ※往復はがきの場合は返信先も記入

女性活躍推進セミナー「ポストコロナの経営戦略」

●日時＝2月3日㈭午後1時半～3時半 ●内容＝企業の組織力の向上や女性登用についてのオンライン講演。地元企業の経営者による事例紹介もあります ●対象＝企業の経営者、役員、管理職、人事・労務担当者等 申ホームページhttps://www.sendai-i.jp/で2月1日までに 問エル・ソーラ仙台☎268・8044

シンポジウム「こどもたちとひらく未来のミュージアム」

●日時＝1月22日㈯午後2時～4時半 ●会場＝せんだいメディアテーク ●内容＝東日本大震災をきっかけにスタートした「こども☆ひかりプロジェクト」の活動を振り返りながら、ミュージアムの未来像について考えます ●定員＝50人［先着］ ●当日11時半から子どもを対象としたワークショップも開催 ●直接会場へ。オンラインでの視聴も可 ●詳しくはホームページhttps://www.smma.jp/をご覧いただくか、お問い合わせください 問SMMA事務局（せんだいメディアテーク内）☎713・4483

市営住宅入居者募集（ひとり親・子育て世帯対象）

申し込み受け付け 1月16日まで

●「入居募集のごあんない」＝1月6日㈭から市役所国分町分庁舎2階仙台市建設公社募集課、市役所本庁舎1階市民のへや、区役所総合案内、総合支所、青葉区役所戸籍住民課仙台駅前サービスセンター（アエル5階）、証明発行センター、各区中央市民センター、生涯学習支援センター、宮城県住宅供給公社、市営住宅管理事務所で配布
●申し込み方法＝表の中から1戸を選び、「入居募集のごあんない」に添付の申込書を専用封筒で1月16日までに郵送で。申し込み多数のときは抽選
●入居可能日＝3月25日㈮（予定）
●申し込みできる方＝次の条件を全て満たす方①現在住宅に困っている②申込者本人が20歳未満の子を扶養しているひとり親世帯、または未就学児がいる世帯③市内に住所または勤務地がある。他にも収入が一定額以下であることなど条件があります。★の住宅にはさらに条件があります。詳しくは「入居募集のごあんない」をご覧ください

原子力災害により避難指示を受けている区域に居住されていた方や、子ども・被災者支援法に基づく支援対象地域に居住していた避難者の方、配偶者等からの暴力被害者・犯罪被害者の方などは、申し込み条件が異なりますのでお問い合わせください

■多家族向け住宅（ペット可住宅）（★）

住宅名	構造	タイプ	所在地
荒井東	高層	4DK	若林区荒井東二丁目

■一般向け住宅（ペット可住宅）（★）

住宅名	構造	タイプ	所在地
あすと長町第三	高層	3DK	太白区諏訪町

■多家族向け住宅（★）

住宅名	構造	タイプ	所在地
上原	高層	3LDK	青葉区愛子中央三丁目
角五郎	中層	4DK	青葉区角五郎二丁目
高砂（東）	中層	4DK	宮城野区福室五丁目
鶴ケ谷第一	高層	4DK	宮城野区鶴ケ谷二丁目
幸町	高層	4DK	宮城野区幸町五丁目
燕沢東	高層	4DK	宮城野区燕沢東二丁目
袋原	高層	4DK	太白区袋原字平淵
四郎丸	中層	4DK	太白区四郎丸字大宮
四郎丸東	高層	4DK	太白区四郎丸字新田
泉中央南	高層	4DK	泉区泉中央南

■一般向け住宅

住宅名	構造	タイプ	所在地
小松島第二	高層	3DK	青葉区小松島四丁目
川平	中層	3DK	青葉区川平三丁目、五丁目
上原	中層	3K	青葉区愛子中央三丁目
上原	中層	3DK	
梅田町	高層	4K	青葉区梅田町
小田原	中層	3DK	青葉区小田原四丁目
落合	高層	3K	青葉区落合四丁目
霊屋下第二	中層	3K	青葉区霊屋下
高砂（東）	中層	3DK	宮城野区福室五丁目
鶴ケ谷第一	高層	3DK	宮城野区鶴ケ谷二丁目
小鶴	中層	3DK	宮城野区小鶴三丁目
幸町	高層	3K	宮城野区幸町五丁目
福田町第二	中層	3DK	宮城野区田子三丁目
燕沢	低層	3DK	宮城野区燕沢二丁目
宮城野	高層	3DK	宮城野区宮城野二丁目
若林	中層	3DK	若林区若林四丁目
荒井東	高層	3K	若林区荒井東二丁目
六丁の目西町	高層	3K	若林区六丁の目西町
大和町	高層	4K	若林区大和町五丁目
荒井西	中層	3K	若林区なないろの里二丁目
四郎丸	中層	3DK	太白区四郎丸字大宮
四郎丸	高層	3DK	
四郎丸東	高層	3DK	太白区四郎丸字落合
郡山	中層	3DK	太白区郡山六丁目
郡山	高層	3DK	
郡山	高層	2LDK	
西中田	中層	3DK	太白区西中田六丁目
西中田	中層	2LDK	
茂庭第一	中層	3DK	太白区茂庭台四丁目
鹿野	中層	3K	太白区鹿野本町
あすと長町	高層	3DK	太白区あすと長町四丁目
あすと長町第二	高層	4K	太白区長町六丁目
茂庭第二	中層	4K	太白区茂庭台一丁目
天神沢	中層	4K	泉区天神沢一丁目
泉中央南	高層	4K	泉区泉中央南

※住宅の構造・タイプは、変更となる場合があります
問仙台市建設公社募集課☎214・3604

お知らせの見方は10ページ参照。ファクス番号が未掲載の場合は、広報課FAX211・1921へお問い合わせください

障害者スポーツ交流大会兼記録会

●日時＝2月11日㈷午後1時半～3時 ●会場＝宮城野体育館 ●内容＝フライングディスク競技の記録会 ●対象＝市内にお住まいか通所・通学している13歳以上（令和3年4月1日時点）の身体・知的障害のある方50人〔抽選〕 申市役所本庁舎1階市民のへや、区役所総合案内などで配布する申込用紙（ホームページhttps://www.sendai-dsa.jp/からもダウンロード可）で1月17日までに 問仙台市障害者スポーツ協会☎236・8690、FAX236・8691

ふれあい製品販売会in地下鉄仙台駅「ふれ地下」

菓子や雑貨など、障害のある方が作った製品の販売会です。●日時＝1月7日～2月4日の毎週金曜日午前10時半～午後2時半 ●会場＝地下鉄仙台駅地下1階コンコース（中央1出口付近） 問障害企画課☎214・8151

仙台市小学校家庭科、中学校技術・家庭科、高等学校家庭科合同作品展

●日時＝1月29日㈯～2月2日㈬午前10時～午後6時（最終日は午後3時まで） ●会場＝せんだいメディアテーク 問教育指導課☎214・8875

学校給食フェア

学校給食や食育に関する展示

●日時＝1月17日㈪～21日㈮午前8時半～午後5時（最終日は4時まで） ●会場＝市役所本庁舎1階ロビー

給食メニューの提供

日時	献立	会場
1/17㈪	【東京2020オリンピック・開催地東京にちなんだメニュー】米粉フォカッチャ、牛乳、鶏肉のバジル焼き、イタリアンサラダ、ミネストローネ、オレンジ	市役所本庁舎地下食堂
1/18㈫	【東京2020オリンピック・イタリアチームホストタウンにちなんだメニュー】【鉄分たっぷりメニュー】麦ごはん、牛乳、豚肉とレバーのかりん揚げ、野菜炒め、凍り豆腐と小松菜のみそ汁、グレープフルーツ	
1/19㈬	【教科と関連したメニュー：2年道徳「大すきなフルーツポンチ」】チキンピラフ、牛乳、わかさぎフリッター、ふわふわ卵スープ、フルーツポンチ	
1/20㈭	11:00～（各日50食限定。無くなり次第終了）	
1/21㈮	【宮城県の特産物を使ったメニュー】ごはん、牛乳、さばの西京焼き、じゃがいもと油麸の煮物、うーめん汁、りんご	

●テーマ＝毎月19日の「食育の日」に提供された献立 ●費用＝1食520円

※いずれも問健康教育課☎214・8868

母子家庭相談支援センターの催し

①シングルマザーのための転職サポートセミナー

(ア)	(イ)	日時
2/3㈭	2/17㈭	
9:30～11:30		
そろそろ転職？応募のタイミングと求人の探し方	中途採用は交渉が大事！わたしの希望を伝える	催し名
各10人〔先着〕		定員

②社労士セミナー&社労士相談

(ウ)	(エ)	日時
2/10㈭		
9:30～11:30	12:45～15:55（1人40分）	
女性の社会保険労務士によるセミナー「コロナ禍だからこそ知って欲しい！シングルマザーを守る社会保険」	女性の社会保険労務士による個別相談	内容
12人〔先着〕	4人〔先着〕	定員

※いずれも●会場＝エル・ソーラ仙台 ●対象＝市内にお住まいの母子家庭の母、寡婦の方および離婚を考えている子育て中の女性 ●託児有り（①②㋐）6カ月～小学1年生（②㋑）0カ月～小学1年生。①㋐1月26日㋑2月9日②2月2日までに要申し込み） 申1月6日午前9時から電話で母子家庭相談支援センター☎212・4322

害者福祉協会などで配布する申込用紙で2月4日（必着）までに。電話での申し込みも可 申・問仙台市障害者福祉協会☎266・0294、FAX266・0292

健康増進センターの催し

◆筋肉を保つ！ 増やす！ フレイル予防は食事から

●日時＝1月29日㈯10:00～11:30 ●内容＝フレイルとその予防のための食事についての講話 ●対象＝市内にお住まいか通勤・通学している18歳以上の方20人〔先着〕 ●費用＝510円 申1月8日10:00から電話またはファクス、Eメール（申込時の必要事項と年齢を記入）で。直接施設も可

◆お手軽とる塩チェック

●日時＝2月5日㈯13:15～13:50 ●内容＝身体測定、採尿を行い、約24時間の食塩推定摂取量を調べます ●対象＝市内にお住まいか通勤・通学している18歳以上の方10人〔先着〕 ●費用＝500円 申1月8日9:00から電話またはファクス、Eメール（申込時の必要事項と年齢を記入）で。直接施設も可

◆いずみ・いきいき脳活健幸教室

●日時＝2月18日～3月11日の毎週金曜日（全4回）10:00～11:30 ●内容＝認知機能低下予防に関する講話と運動実技 ●対象＝市内にお住まいかお勤めの運動可能な65歳以上の方20人〔抽選〕 ●費用＝2,040円 申はがき、ファクスまたはEメールに申込時の必要事項と年齢を記入して2月2日（必着）までに。直接施設も可

◆糖尿病予防のイロハ―無理なく続ける食事と運動

日時	内容	対象
2/19㈯ 10:00～11:30	食生活編（糖尿病が及ぼす健康への影響や予防のこつに関する保健・栄養講話）	市内にお住まいか通勤・通学している18歳以上の方 各20人〔先着〕
2/26㈯ 10:00～11:30	運動編（自宅や職場などでできる予防のための筋力トレーニングや有酸素運動の紹介・体験）	

●費用＝各510円 申1月15日10:00から電話またはファクス、Eメール（申込時の必要事項と年齢、参加希望日を記入）で。直接施設も可

※いずれも申・問健康増進センター（〒981-3133泉区泉中央2-24-1☎374・6661、FAX374・6664、Eメールshpc-oubo@road.ocn.ne.jp）

仙台市健康福祉事業団の催し

①シニアステップアップ運動教室

●日時＝2月4日・18日・25日各金曜日9:45～10:45、11:15～12:15 ●内容＝リズム体操や筋力トレーニングなど、介護予防のための運動実技 ●対象＝市内にお住まいかお勤めの運動可能なおおむね60歳以上の方各25人〔先着〕 ●費用＝各500円 申1月18日10:00から電話で

②介護講座

講座名	日時	内容	定員
介護1日講座	2/8㈫ 10:30～14:30	「認知症を正しく理解し、自分らしく暮らす」「認知機能低下予防は、いきいき健幸（けんこう）生活から」	50人〔先着〕
知って役立つ福祉用具講座	2/14㈪ 10:30～11:30	「排泄ケアに関する福祉用具を学ぼう！」―ポータブルトイレ・災害時にも使える用品など	15人〔先着〕
働く方の介護入門講座	2/19㈯ 10:00～12:00	「遠距離介護とＩＴの活用」	30人〔先着〕
認知症パートナー講座	2/24㈭ 13:30～16:10	「認知症の人と一緒になって行動できる理想のパートナーとは？」	25人〔先着〕

申1月6日9:00から電話またはファクス、Eメール（申込時の必要事項と講座名を記入）で

③運動支援者のための「脳の健康づくり」研修会

●日時＝2月10日㈭10:00～11:30 ●内容＝認知機能低下予防のための栄養講話など ●対象＝市内で介護予防に取り組む人たちの支援をしている方30人〔抽選〕 ●費用＝500円 申電話またははがき、ファクス（申込時の必要事項を記入）で1月31日までに

④いきいき脳活健幸教室

●日時＝2月17日～3月10日の毎週木曜日（全4回）13:30～15:00 ●内容＝認知機能低下予防のための講話と運動実技 ●対象＝市内にお住まいかお勤めの運動可能な65歳以上の方15人〔抽選〕 ●費用＝2,040円 申電話またははがき、ファクス（申込時の必要事項と年齢を記入）で2月4日までに

※いずれも●会場＝シルバーセンター 申・問仙台市健康福祉事業団（〒980-0013青葉区花京院1-3-2①③④☎215・3194、FAX215・3225②☎215・3711、FAX215・3718、Eメールsenkaigo@nifty.com）

老人福祉センターの催し

市内にお住まいの60歳以上の方が対象です。催しの内容など詳しくは各センターへお問い合わせください

■台原老人福祉センター☎233・3901、FAX233・4248

催し名	日時		定員	受付
相続・遺言等行政書士相談会	1/19㈬	13:00～16:00（1人30分）	12人〔先着〕	1/10 10:00～

申電話または直接施設へ

■高砂老人福祉センター☎259・7860、FAX259・7882

催し名等	日時		定員	受付
よってけライン（医師による健康講話、軽体操）	2/15㈫	13:30～15:00	15人〔先着〕	1/6 9:30～

申電話または直接施設へ

■沖野老人福祉センター☎282・0531、FAX282・0532

催し名	日時		定員	受付
健康講話「免疫力」を高める	2/2㈬	13:30～14:30	20人〔先着〕	―

●直接会場へ

■大野田老人福祉センター☎・FAX247・1005

催し名等	日時		定員	受付
オープンセンター（施設を見学します）	1/23㈰	10:00～15:00	30人〔先着〕	1/6 9:30～

申電話または直接施設へ

のびすくの催し

■のびすく仙台☎726・6181、FAX214・5071

内容	日時	対象等	受付
「むすんでひらいて」発達障がいの子どもと親のひろば（発達が気になる子どもと保護者に広場を開放します）	1/17㈪ 10:00～15:00	発達が気になる子どもと保護者10組〔先着〕（休館日のため対象者のみの利用）	1/6 9:30～
パパとイエーイ！（手遊びや絵本の読み聞かせなど）	1/29㈯ 11:00～11:15、15:00～15:15	乳幼児と父親各5組〔先着〕	

■のびすく宮城野☎352・9813、FAX352・9812

内容	日時	対象等	受付
おもちゃ病院ドレミ開院！（壊れたおもちゃの修理）	1/15㈯ 13:30～14:00、14:00～14:30、14:30～15:00、15:00～15:30	子どもと保護者各2組〔先着〕（部品交換等は実費負担。修理できない場合有り）	1/6 9:00～
パパたいむ（凧（たこ）あげを楽しもう）	1/22㈯ 11:00～11:40	1・2歳児と父親6組〔先着〕	1/8 9:00～

■のびすく若林☎282・1516、FAX282・1609

内容	日時	対象	受付
パパといっしょかよしタイム（絵本の読み聞かせや触れ合い遊びなど）	1/23㈰ 10:30～10:45	乳幼児と父親6組〔先着〕	1/9 9:00～
絵本とわらべうた	1/26㈬ 11:00～11:30	乳幼児と保護者10組〔先着〕	1/7 9:00～

■のびすく長町南☎399・7705、FAX399・7706

内容	日時	対象	受付
ママが主役の親子ヨガ＆ママトーク	1/14㈮ 10:30～11:30	初めて参加する7カ月～1歳の乳幼児と母親5組〔先着〕	1/7 9:30～
おうち時間が楽しくなるスマイル子育て講座（発達支援コーチによる子育て講座）	1/28㈮ 10:30～11:15	0～3歳児と母親5組〔先着〕	1/21 9:30～

■のびすく泉中央☎772・7341、FAX375・0671

内容	日時	対象	受付
おはなしの森（紙芝居の読み聞かせ）	1/25㈫ 11:00～11:20	乳幼児と保護者6組〔先着〕	1/6 10:00～
子育て支援活動見本市（ステージ発表等）	1/27㈭ 13:30～15:30	どなたでも80人〔先着〕	

※いずれも申・問電話または直接施設へ

女子会ティータイム

●日時＝2月4日㈮午前10時～午後2時 ●会場＝福祉プラザ ●内容＝視覚障害のある女性のための茶話会 ●対象＝市内にお住まいの視覚障害のある女性15人〔抽選〕 申電話で1月31日までに仙台市視覚障害者福祉協会☎213・5811

知的障害のある方のフラワーアレンジメント教室

●日時＝2月26日㈯午前9時半～10時半、11時～正午 ●会場＝福祉プラザ ●対象＝市内にお住まいで療育手帳をお持ちの15歳以上の方（在学中の方を除く）各10人〔抽選〕。付き添い可 ●費用＝各1600円 申電話またはファクス（申込時の必要事項を記入）で2月10日までに仙台市知的障害者関係団体連絡協議会☎211・5030、FAX211・7071

はじめての認知症と健康な排せつについて

●日時＝2月11日㈷午前10時半～正午 ●会場＝若林障害者福祉センター ●内容＝認知症予防と排せつについての講話 ●対象＝市内にお住まいの障害のある方とその家族など15人〔抽選〕。付き添い可 申市役所本庁舎1階市民のへや、仙台市障

障害のある方のスポーツ教室

日時	内容	対象
1/15㈯ 13:30～15:00	①ボッチャ教室	市内にお住まいの①障害のある方②④身体障害のある方各15人③障害のある方（身体障害のある方は立位が取れる方）5人〔いずれも抽選〕
1/15㈯ 13:30～15:00	②車いすバスケットボール教室	
1/16㈰ 10:00～12:00	③スキー教室	
1/22㈯ 10:00～11:30	④車いすバスケットボール教室	

●会場＝①②④宮城野体育館③みやぎ蔵王えぼしスキー場（刈田郡蔵王町遠刈田温泉） ●③リフト代等は実費 申電話またはファクス、Eメール（申込時の必要事項と年齢、参加希望内容を記入）で①②1月12日③1月10日④1月19日までに仙台市障害者スポーツ協会☎236・8690、FAX236・8691、Eメールinfo@sendai-dsa.jp

難病医療相談会

●日時＝1月29日㈯午後1時～3時 ●会場＝市民活動サポートセンター ●内容＝「てんかんを知る―症状・原因・最新治療・高齢者のてんかん」と題した専門医による講話と相談会 ●定員＝50人〔先着〕 申1月6日午前10時から電話またはファクス（申込時の必要事項を記入）でNPO法人宮城県患者・家族団体連絡協議会☎796・9130、FAX211・1781 問障害者総合支援センター☎725・7853

難病の方の小さな交流会

●日時＝1月18日㈫午後1時半～2時半 ●会場＝仙台市難病サポートセンター（交通局庁舎7階） ●内容＝日常生活での悩みや不安などについて、同じ疾患の方同士で語り合います ●対象＝もやもや病の方5人〔先着〕 申1月7日午前10時から電話で仙台市難病サポートセンター☎796・9131

高次脳機能障害がある方の家族交流会

●日時＝1月28日㈮午前10時～正午 ●会場＝障害者総合支援センター ●内容＝普段の生活での苦労や悩みなどを自由に話しながら、家族同士で交流します ●対象＝高次脳機能障害がある方の家族10人〔先着〕 申1月6日午前9時から電話で障害者総合支援センター☎771・6511

ひきこもり地域相談会

●日時＝1月26日㈬午後2時～4時 ●会場＝広瀬市民センター ●内容＝ひきこもりについての個別相談 ●対象＝市内にお住まいでひきこもり状態にある方の家族6組〔先着〕 申1月6日午前10時から電話で仙台市ひきこもり地域支援センター☎285・3581

アルコール・薬物　家族ミーティング

●日時＝1月13日㈭・27日㈭午後2時～3時半 ●対象＝ご家族のアルコールや薬物の問題でお悩みの方 ●初めて参加する方のみ申し込みが必要 ●会場など詳しくはお問い合わせください 申区役所障害高齢課、総合支所保健福祉課（☎は10ページ） 問精神保健福祉総合センター☎265・2191

シルバー創作展示会

●日時＝2月1日㈫～6日㈰午前10時～午後6時（最終日は午後4時まで） ●会場＝東北電力グリーンプラザ（青葉区一番町3-7-1） ●内容＝和紙ちぎり絵作品やシルバー創作展の上位入賞作品など、シニアによる創作作品の展示 問シルバーセンター☎215・3170

シニアのためのスマホ講習会―スマホを安全に使うための予防と対処法

●日時＝2月9日㈬午前10時半～正午 ●会場＝シルバーセンター ●対象＝市内にお住まいかお勤めの60歳以上の方50人〔先着〕 ●費用＝500円 申1月7日午前10時から電話またはファクス、Eメール（申込時の必要事項と年齢を記入）で。直接施設も可 申・問シルバーセンター☎215・3170、FAX215・4140、Eメールkouryu@sendai-hw.or.jp

大人の未来学校

日時	2/5㈯ 10:30～12:00	2/26㈯ 10:30～12:00
講座名	身近に潜むさまざまなトラブル―被害にあわない、あわせないためには	はじめてのSNS活用講座
対象	市内にお住まいかお勤めの30歳代～50歳代の方 50人〔先着〕	市内にお住まいかお勤めの30歳代～50歳代の方 30人〔先着〕

●会場＝シルバーセンター ●費用＝各500円 申1月6日午前10時から電話またはファクス、Eメール（申込時の必要事項と年齢、参加希望日を記入）でシルバーセンター☎215・3170、FAX215・4140、Eメールkouryu@sendai-hw.or.jp

バードウオッチングと羊毛フェルトでカモのブローチづくり

●日時＝1月29日㈯午前9時～午後0時半 ●会場＝海岸公園センターハウス ●対象＝15歳以上12人〔先着〕 ●荒天時はブローチ作りのみ実施 申1月7日正午から電話で海岸公園センターハウス☎288・4021

仙台国際ハーフマラソン 2022チャレンジレース参加者募集

新型コロナウイルス感染症対策のため、規模を縮小して開催します。受け付けは、2020（第30回）大会にエントリーされた優先出走権保持者（4,000人）が優先となります。

募集部門	対象	定員	費用	受け付け 優先出走権保持者	受け付け 一般
エリートの部	大会当日に18歳以上の方（高校生を除く）	800人〔先着〕	各10,000円	1/12 20:00～	―
日本陸連登録競技者の部	大会当日に18歳以上の方（高校生を除く）	800人〔先着〕	各10,000円	1/12 20:00～	―
車いすの部	大会当日に16歳以上の方	25人〔先着〕	9,000円	1/12 20:00～	2/9 20:00～
一般の部	大会当日に18歳以上の方	3,175人〔先着〕	10,000円	1/20 20:00～	2/9 20:00～

●開催日＝5月8日㈰ ●優先出走権保持者により定員を満たした場合は、一般の方の受け付けは実施しません ●参加資格や申し込み方法等、詳しくは大会ホームページhttp://www.sendaihalf.com/をご覧ください 問仙台国際ハーフマラソン大会実行委員会事務局（仙台市スポーツ振興事業団内）☎297・1322

冬季泉ケ岳自然観察会

●日時＝2月26日㈯午前9時半～午後1時半 ●内容＝①軽登山コース②自然観察コース ●定員＝各15人程度〔抽選〕 ●費用＝各500円 ●集合＝オーエンス泉岳自然ふれあい館 ●天候や積雪の状況により中止の場合有り 申はがきに参加者全員（1通につき2人まで）の申込時の必要事項と年齢、スノーシュー使用経験の有無、参加希望コース名を記入して1月20日（必着）までに〒981-3189（住所記入不要）泉ケ岳利活用推進市民会議事務局（泉区まちづくり推進課内）☎372・3111

新浜ビオトープ田んぼプロジェクト―冬水田んぼ・生き物観察会

●日時＝1月22日㈯午前9時半～正午（荒天時は1月29日㈯） ●内容＝冬に水を張った田んぼ等で、専門家の解説を聞きながら渡り鳥や植物等を観察します ●定員＝30人〔抽選〕 ●集合・解散＝新浜みんなの家（宮城野区岡田字浜通54-2） 申ファクスまたはEメールに申込時の必要事項と集合場所までの移動手段を記入して1月13日までに環境共生課☎214・0013、FAX214・0580、Eメールkan007130@city.sendai.jp

たまきさんサロン講座

日時	催し名等	対象
①1/22㈯ 13:30～15:15	親子で♪おふろの愉しみ♪やさしい暮らし方（重曹やクエン酸で入浴剤を作ります） ●費用＝1100円（入浴剤キット2人分）	小学生以上の子どもと保護者8組16人〔抽選〕
②1/29㈯ 13:30～15:30	猛禽類の生態を学ぶ―自然環境調査というお仕事	中学生以上16人〔抽選〕
③2/5㈯ 14:00～15:30	クマ対策市民講座―生態を正しく学び被害を未然に防ごう	15人〔抽選〕
④2/13㈰ 13:30～15:30	だれ一人取り残されないために―僕の国キリバスからのメッセージ（キリバス共和国や地球温暖化について学びます）	小学4年生以上の子どもと保護者8組16人〔抽選〕
⑤2/19㈯ 10:00～12:00	おひなさんとたなばたさん（七夕飾りの吹き流しの落とし紙でひな人形を作ります） ●費用＝1100円	小学生と保護者8組16人〔抽選〕

申はがき、ファクスまたはEメールに申込時の必要事項と年齢、参加希望日を記入して①1月12日②1月19日③1月26日④2月2日⑤2月9日までに 申・問たまきさんサロン（〒980-0845青葉区荒巻字青葉468-1☎214・1233、FAX393・5038、Eメールtamaki3salon@city.sendai.jp）

スポーツ情報

※教室の参加について健康上の不安がある方は、事前に各施設にご相談ください

申込方法＝a：電話で　b：直接窓口へ　c：費用を添えて直接窓口へ　d：往復はがきに申込時の必要事項を記入して施設へ郵送　e：はがき持参で直接施設へ　f：ホームページで

区	施設名等	教室名（対象）	日時		定員	費用	受付	申込方法
青葉区	本山製作所青葉アリーナ（青葉体育館）☎717・1191 〒981-0912 青葉区堤町1-1-5 ホームページhttps://www.spf-sendai.jp/aoba/	ベビーdeビクス　冬（乳児と保護者）	2/16～3/30（5回）	11:00～11:45	8組〔抽選〕	1組3,500円	2/2（必着）	d・e・f
宮城野区	弘進ゴム　アスリートパーク仙台（仙台市陸上競技場）☎256・2488	仙台ハーフ練習会（高校生以上）	㋐1/21 ㋑2/4 ㋒2/18	19:00～21:00	各60人〔先着〕	各500円	㋐1/7 ㋑1/21 ㋒2/4 18:30～	a・b
太白区	秋保体育館 ☎399・2757 〒982-0243 太白区秋保町長袋字上原21-3	テニス初中級（一般）	2/16～3/23、2/17～3/24（各5回）	10:00～12:00	各10人〔抽選〕	各6,500円	1/31（必着）	d
泉区	七北田公園体育館 ☎375・9914	ベビーマッサージ教室（乳児と保護者）	㋐1/13 ㋑2/10	10:00～11:00	各8組〔先着〕	各500円	㋐1/6 ㋑2/3 10:00～	a・b
泉区	泉総合運動場 ☎372・1019 ホームページhttps://www.spf-sendai.jp/igm/	バランスコーディネーション（一般）	2/1～3/29（7回）	13:20～14:10	10人〔先着〕	5,950円	1/18 11:00～	b・f
泉区	北中山コミュニティグラウンド ☎348・2515	少人数で行う女性のヒーリングヨガ教室（一般女性）	1/24～3/14（各6回）	㋐9:30～10:30 ㋑10:45～11:45 ㋒12:00～13:00	各6人〔先着〕	各5,400円	1/15 10:00～	a

●各施設の催しについては、仙台市スポーツ振興事業団ホームページ（https://www.spf-sendai.jp/）もご覧ください
●スポーツ施設の利用などスポーツ全般の相談は、電話または直接スポーツナビゲーションセンターせんだい（弘進ゴム アスリートパーク仙台（仙台市陸上競技場）内）宮城野区宮城野2-11-6 ☎215・3233まで　※開設時間は9:00～19:00（12月28日㈫、1月4日㈫は17:00まで）。12月29日㈬～1月3日㈪は休み

申込時の必要事項 ①応募内容 ②〒住所 ③氏名（フリガナ） ④☎・FAX
※往復はがきの場合は返信先も記入

八木山動物公園フジサキの杜 〒982-0801太白区八木山本町1-43 ☎229・0122、FAX229・3159

①飼育員とじっくり動物観察！
八木山動物公園ワークブック「動物発見シート」と飼育員のガイドにより、動物の観察方法を学びます。

日時		動物	対象	
2/5㈯	14:00～15:00	シジュウカラガン	小学生以上20人	いずれも〔抽選〕
2/6㈰		キリン	小学生以上10人	
2/13㈰		シジュウカラガン	小学生以上各20人	
2/27㈰		マレーハコガメ		

②動物園セミナー「トラ編」
●日時＝2月11日㈷13:30～15:00 ●会場＝ふれあい館 ●内容＝野生のトラの保全活動に携わるWWF（世界自然保護基金）ジャパン・岩渕翼氏による、野生のトラの現状や保全活動、日本との関わりなどについての講演 ●定員＝25人〔抽選〕

③ミッション絶滅危惧種「ミドリコンゴウインコ編」
●日時＝2月20日㈰14:00～15:00 ●内容＝ミドリコンゴウインコの生態や絶滅の危機にある現状などを学びます ●対象＝小学生以上20人〔抽選〕

申①③往復はがきに参加者全員の**申込時の必要事項**と①は参加希望日も記入して1月14日（必着）までに ②はがきまたはファクスに参加者全員の**申込時の必要事項**を記入して1月17日（必着）までに。いずれも八木山動物公園フジサキの杜ホームページからも申し込めます

太白山自然観察の森 〒982-0251太白区茂庭字生出森東36-63 ☎244・6115、FAX244・6133

■野鳥かんさつとバードケーキ作り
●日時＝1月15日㈯10:00～11:30 ●対象＝小学生以上10人〔先着〕（中学生以下は保護者同伴） 申1月6日9:00から電話で

■ガイドウオーク「真冬の森の楽しみ」
●日時＝毎週日曜日10:00～11:30 ●歩きやすい服装で

仙台文学館 〒981-0902青葉区北根2-7-1 ☎271・3020、FAX271・3044

■新春ロビー展「100万人の年賀状展」
●期間＝1月10日㈷～2月13日㈰

■企画展「高山樗牛と土井晩翠『瞑想の松』物語」
●期間＝1月15日㈯～3月21日㈷ ●内容＝文学者・高山樗牛と土井晩翠の交流、瞑想の松にまつわる物語の紹介 ●観覧料＝一般580円、高校生230円、小・中学生110円 ●同時開催展「怪談作家・杉村顕道 その生涯と交友」

■企画展関連イベント

	日時	催し名	定員
①	2/11㈷13:30～14:30	朗読と音楽の調べ「土井晩翠作品を味わう」	各30人〔抽選〕
②	2/20㈰13:30～14:00	リーディング「孤高の天才 高山樗牛」	

●企画展観覧券の半券が必要 申往復はがきに**申込時の必要事項**を記入して①1月25日②2月1日（いずれも必着）までに

■仙台文学館ゼミナール 小池光短歌講座
●日時＝2月5日㈯13:30～15:40 ●定員＝50人〔抽選〕 ●費用＝1,000円 申往復はがきに**申込時の必要事項**を記入して1月12日（必着）までに

歴史民俗資料館 〒983-0842宮城野区五輪1-3-7 ☎295・3956、FAX257・6401

■特別展「和の道具―くらしの知恵と工夫」
●期間＝4月17日㈰まで

■特別展関連イベント「展示解説」
●日時＝1月8日㈯11:00～11:30、14:00～14:30

■特別展関連イベント 講座「仙台における筆記具―仙台筆・仙台硯から万年筆へ」
●日時＝2月5日㈯13:30～15:00 ●定員＝20人〔抽選〕 申往復はがきまたはEメール（folkmuse@deluxe.ocn.ne.jp）に**申込時の必要事項**を記入して1月25日までに

■季節展示「仙台の正月」
●期間＝1月5日㈬～30日㈰

●催しは、1月6日からの内容を掲載しています
●料金の記載の無いものは無料（入館料が必要な施設あり）
●申し込み方法の記載の無い催しは直接会場へ

七北田公園都市緑化ホール 〒981-3131泉区七北田字赤生津4 ☎375・9911、FAX375・9912

■冬の七北田公園で野鳥を探そう
●日時＝1月22日㈯7:30～9:00 ●定員＝20人〔先着〕 ●双眼鏡の貸し出し有り 申1月7日9:00から電話で

■市民園芸講座

	日時		内容等	定員
①	1/9㈰	10:00～11:00、13:30～14:30	クラフトカフェ「ボトルペンダント」	各10人〔先着〕
②	1/15㈯	10:00～12:00	つる編み体験「小さな花入れ」 ●費用＝100円	15人〔先着〕
③	1/19㈬	10:30～12:00、13:30～15:00	クラフト教室「ミニリース」 ●会場＝広瀬市民センター	各6人〔先着〕
④	1/23㈰	10:00～11:30	木立性バラの植え替えと剪定	15人〔先着〕
⑤	1/28㈮	10:30～11:30、13:30～14:30	クラフト体験「木の実のアレンジメント」 ●会場＝若林区役所1階	各6人〔先着〕
⑥	1/30㈰	10:00～11:30	ハーバリウムを作ってみよう！ ●費用＝2,000円	15人〔先着〕
⑦	2/5㈯	10:00～11:00、13:30～14:30	クラフトカフェ「フェルトのリース」	各10人〔先着〕

申①②1月6日③1月7日④⑥1月13日⑦1月22日9:00から電話で七北田公園都市緑化ホール

■緑の移動相談

日時		会場
1/14㈮	10:00～16:00	宮城野区役所1階
1/19㈬		広瀬市民センター2階
1/28㈮		若林区役所1階

●内容＝植物の育て方などについての相談や花の種の配布

秋保大滝植物園 〒982-0244太白区秋保町馬場字大滝5 ☎399・2761、FAX797・2645

■冬季特別開園
冬季休園中の園内を特別に開放します。
●日時＝1月16日㈰9:30～15:00 ●当日は入園無料

スリーエム仙台市科学館 〒981-0903青葉区台原森林公園4-1 ☎276・2201、FAX276・2204

①楽しい化学実験室「オレンジの皮のひみつ」
●日時＝2月5日㈯10:00～12:00 ●内容＝オレンジの皮を使って、プラスチックのリサイクル体験やスタンプ作りなどの実験をします ●対象＝小学3年生以上10人〔抽選〕。小学3・4年生は保護者同伴

②プログラミング教室 中級
●日時＝2月13日㈰10:00～12:00、13:30～15:30 ●内容＝ロボットのプログラミングを行います ●対象＝小学4年生以上でスクラッチのプログラミング経験者各6人〔抽選〕。小学4年生は保護者同伴

③大人の科学教室「星座早見缶の製作と天文の話」
●日時＝2月13日㈰10:00～12:00 ●対象＝中学生以上10人〔抽選〕

申往復はがきに**申込時の必要事項**と学生は学年、②は参加希望時間も記入して①1月18日②③1月25日までに

水の森公園キャンプ場 〒981-3121泉区上谷刈字堤下8 ☎773・0496、FAX773・0559

■森の学習室

	日時		催し名等	定員
①	1/15㈯	9:00～11:00	水の森公園の冬の野鳥観察	各20人〔先着〕
②	1/29㈯	10:00～12:00	木工教室・小鳥の巣箱作り ●費用＝300円	

申①1月10日②1月24日9:00から電話でみどり十字軍☎090・8257・9245 問仙台市公園緑地協会☎293・3583

■白鳥観察＆たき火カフェ in水の森
●日時＝2月5日㈯7:30～10:00 ●定員＝20人〔抽選〕 ●費用＝高校生以上500円、小・中学生250円。 申往復はがきまたはEメールに参加者全員（1通につき4人まで）の**申込時の必要事項**と年齢を記入して1月14日（必着）までに仙台市公園緑地協会（〒983-0842宮城野区五輪1-3-35☎293・3583、Eメールmizunomori-event-entry@sendai-park.or.jp）

1月のお知らせ

お出かけ情報
施設からのお知らせ

申込時の必要事項 ①応募内容 ②〒住所 ③氏名（フリガナ）④☎・FAX
※往復はがきの場合は返信先も記入

大倉ふるさとセンター
〒989-3213青葉区大倉字若林14-2
☎391・2060、FAX391・2064

■小正月伝統行事「団子さし」
●日時＝1月15日㈯10:00～12:00 ●内容＝家内安全・無病息災を願う小正月の伝統行事「団子さし」の飾りを作ります ●定員＝8組16人〔先着〕 ●費用＝1人500円 申1月6日10:00から電話で

■親子で雪遊びしよう
●日時＝1月22日㈯10:00～13:00 ●対象＝3歳以上の子どもと保護者12組24人〔抽選〕 ●費用＝1人1,000円（昼食付き） 申電話で1月10日までに

■節分―古民家で豆まきしよう
●日時＝1月30日㈰10:00～11:30、13:00～14:30 ●内容＝鬼のお面を作り、古民家で豆まきをします ●対象＝3歳以上の子どもと保護者各5組10人〔抽選〕 ●費用＝1人500円 申電話で1月14日までに

秋保ビジターセンター
〒982-0244太白区秋保町馬場字本小屋16-1
☎・FAX399・2324

■雪の上で生き物の足跡を探してみよう！
●日時＝1月16日㈰10:30～14:00 ●対象＝4歳以上の子どもと保護者15人〔先着〕 ●費用＝1人800円 申1月6日10:00から電話で

■輪かんじきスノーハイキング
●日時＝1月23日㈰9:30～14:00 ●対象＝小学生以上の子どもと保護者10人〔先着〕 ●費用＝1人500円 申1月13日10:00から電話で

■ふたくち山学校―雪と遊ぼう
●日時＝2月13日㈰10:00～14:00 ●対象＝4歳以上の子どもと保護者30人〔先着〕 ●費用＝1人500円 申2月3日10:00から電話で

野草園
〒982-0843太白区茂ケ崎2-1-1
☎222・2324、FAX222・9155

■特別開園
冬季休園中の園内を特別に開放します。
●日時＝1月10日㈷9:00～16:00 ●園長によるミニ講話も有り（11:30～12:00） ●当日は入園無料

■冬の！ 野草園自然ウオッチング
●日時＝1月10日㈷10:00～11:30 ●定員＝20人〔先着〕 申1月6日9:00から電話で

■冬鳥を探せ！ 大年寺山公園バードウオッチング
●日時＝1月23日㈰9:30～11:30 ●定員＝20人〔先着〕
●荒天時中止 申1月7日9:00から電話で

縄文の森広場
〒982-0815太白区山田上ノ台町10-1
☎307・5665、FAX743・6771

■コーナー展示「東北の縄文遺跡―仙台市山田上ノ台遺跡」
●期間＝2月20日㈰まで

■山田上ノ台式縄文乃冬
●日時＝2月6日㈰10:00～15:00 ●内容＝石器作りのデモンストレーションや、ひもをよって作る「縄文よりよりストラップ」作り、ミニコンサート等

■縄文の森講座「仙台発掘最前線！！ 2021」
●日時＝2月20日㈰13:00～15:00 ●内容＝令和3年に行われた「高江遺跡」「陸奥国分寺跡」「山田上ノ台遺跡」の調査成果を紹介します ●オンラインで受講も可 ●定員＝①【会場】30人②【オンライン】80人〔いずれも抽選〕 申①往復はがき、ファクスまたはEメール（j-hiroba@cap.ocn.ne.jp）②Eメールに申込時の必要事項と参加方法を記入して2月6日までに

せんだい3.11メモリアル交流館
〒984-0032若林区荒井字沓形85-4
☎390・9022、FAX353・5710

■企画展「Voice―仙台市東部沿岸地域の伝承と物語」
●期間＝2月13日㈰まで

■「あなたのダイアリー」3.11からの10年の足あと、そしてこれから
●期間＝1月5日㈬～30日㈰ ●内容＝東北大学と若林区家庭健康課の共同事業「被災者健康調査」から見えてきた震災後10年間の営みを振り返るパネル展

■深沼海岸で「するめ天旗」をあげよう！
●日時＝1月22日㈯9:45～15:50 ●内容＝仙台の伝統たこ「するめ天旗」を製作し昼食を食べた後、バスで深沼海岸に移動し、たこ揚げをします ●対象＝小学生と保護者15人程度〔先着〕 ●費用＝500円（別途往復の市営バス代480円） 申1月6日10:00から電話またはEメール（office@sendai311-memorial.jp）（参加者全員の申込時の必要事項と子どもの学年を記入）で

■展示室リーディング・ライブ「沿岸部の物語を伝える、語りを聞く―高砂編」
●日時＝1月30日㈰11:00～11:45、14:00～14:45 ●内容＝仙台を中心に活躍する舞台俳優や音楽家による、宮城野区高砂地域にまつわる朗読劇 ●出演＝上島奈津子、野々下孝、原西忠佑、山本純（チェロ） ●定員＝各15人〔先着〕 申1月6日10:00から電話またはEメール（office@sendai311-memorial.jp）（参加者全員の申込時の必要事項と参加希望時間を記入）で

市民センターの催し
休館日:月曜日、祝休日の翌日（土・日曜日、祝休日を除く）

※このほかの催しは市民センター事業ガイドや、ホームページ（https://www.sendai-shimincenter.jp/）をご覧ください
連 連続で開催される講座

センター名	講座名	内容	対象・定員	日時等	申込方法
青葉区	広瀬市民センター ☎392・8405、FAX392・8410 〒989-3125 下愛子字観音堂5	「弦楽合奏団ゲッゲロゾリステン」がやって来る！	クラシック、映画音楽、演歌、アニメソングなどのコンサート	どなたでも・200人〔抽選〕	3/6㈰10:30～11:30 ※会場＝広瀬文化センターホール	往復はがきに申込時の必要事項を記入して1/30（必着）までに。はがき持参で直接窓口も可
宮城野区	榴ケ岡市民センター ☎299・5666、FAX299・5690 〒983-0842 五輪1-3-1	東口ガイドボランティア「宮城野さんぽみち」講座	仙台駅東口の歴史や文化財、展望について学びます	成人・20人〔抽選〕	2/12・19、3/5各土曜日13:00～15:00 連	往復はがきに申込時の必要事項を記入して1/22（必着）までに
若林区	若林区中央市民センター ☎282・1173、FAX282・1180 〒984-0827 南小泉1-1-1	若林の風景写真展＆おしゃべりサロン	令和3年に開催した写真展の作品等について、プロの写真家と語り合います	どなたでも・20人〔先着〕	2/19㈯13:30～15:00	1/15 9:00から電話またはEメール（wakachu-siminc@hm-sendai.jp）（申込時の必要事項を記入）で。直接窓口も可

お出かけ情報
施設からのお知らせ

●催しは、1月6日からの内容を掲載しています
●料金の記載の無いものは無料（入館料が必要な施設あり）
●申し込み方法の記載の無い催しは直接会場へ

オーエンス泉岳自然ふれあい館
〒981-3225泉区福岡字岳山9-8
☎379・2151、FAX379・2152

①幼児わくわくデイキャンプ・冬「雪遊びをしよう！」
●日時＝2月10日㈭・18日㈮・25日㈮9:00～11:30 ●対象＝4歳以上（3月末までに4歳となる方も含む）の未就学児と保護者各10人〔抽選〕 ●費用＝各日1人500円

②泉ケ岳ファミリーアドベンチャー・冬「雪とふれあうアクティビティ」
●日時＝2月19日㈯9:30～20日㈰13:30（1泊2日） ●内容＝歩くスキー、スノーシュー、雪遊びなど ●対象＝小・中学生と保護者40人〔抽選〕 ●費用＝大人4,500円、小・中学生4,000円

③スノーシューハイキング・中級編
●日時＝2月26日㈯9:15～15:00 ●内容＝雪山ハイキング、安全研修など ●対象＝18歳以上（高校生を除く）の雪山登山初心者の方10人〔抽選〕 ●費用＝1人1,500円
申往復はがきまたはEメール（info@shizenfureaikan.jp）に参加者全員（①②1家族につき5人③1通につき2人まで）の申込時の必要事項と年齢、性別、交通手段、①は参加希望日（複数日応募可）、②は子どもの学年も記入して①③1月27日②1月19日（いずれも必着）までに

青葉の森緑地
〒980-0845青葉区荒巻字青葉260
☎263・2101、FAX263・2102

①野鳥のごはん「バードケーキ」を作ろう！
●日時＝1月15日㈯10:00～11:30 ●内容＝野鳥の観察をした後、野鳥の餌「バードケーキ」を作ります ●定員＝10人〔先着〕 ●費用＝100円

②青葉の森の歴史探訪 西編
●日時＝1月22日㈯10:00～12:00 ●内容＝自然観察員から、青葉の森緑地内に残る歴史の痕跡の説明を聞きながら散策します ●対象＝起伏のあるコースを歩ける中学生以上の方15人〔抽選〕

③冬芽もようのくるみボタンをつくろう
●日時＝2月12日㈯10:00～12:00 ●内容＝森で気に入った冬芽を選び、その模様を羊毛で刺しゅうしてくるみボタンに仕上げます ●対象＝小学4年生以上15人〔抽選〕 ●費用＝100円
申①1月10日9:00から電話で②③ファクスまたはEメール（aobanomori_moushikomi@sendai-park.or.jp）に参加者全員の申込時の必要事項と③は小学生は年齢を記入して②1月10日③1月22日までに

秋保・里センター
〒982-0241太白区秋保町湯元字寺田原40-7
☎304・9151、FAX304・9152

■日曜手づくり教室

日時		催し名	定員	費用
1/16	10:30～12:00、13:30～15:00	福を呼び込む御朱印帳をつくろう	各10人〔先着〕	各1,000円
1/23		本革で手縫いのマルチカードケースをつくろう	各10人〔先着〕	各2,000円
1/30		手形＆足形アートで世界に一つだけのトートバッグをつくろう	各10人〔先着〕	各1,500円
2/13		ステンドグラスでつるし雛をつくろう	各10人〔先着〕	各2,500円

申1月6日9:00から電話で

■展示・イベント

日時		催し名
1/23㈰まで（1月13日㈭を除く）	10:00～16:00	磊々峡もみじのこみちライトアップフォトキャンペーン入賞作品展
1/9㈰・23㈰	10:30～11:30	秋保の民話語り

天文台
〒989-3123青葉区錦ケ丘9-29-32
☎391・1300、FAX391・1301

■プラネタリウム（投映時間は各回約45分）

投映日（休館日を除く）	番組／開始時刻			
	星空の時間「今夜の星空散歩」	こどもの時間「プラネくんとあそぼう！―おいしそうなブラックホール」	天文の時間「ブラックホールを見た日―人類100年の挑戦」	音楽の時間「大音量で楽しむクラシック特集」
平日（1/6・7を除く）	14:30（1/17・27を除く）、16:00	―	―	―
土曜日（2/5を除く）	10:00、13:00、16:00	11:30	14:30	18:00
日曜日、祝休日、1/6・7				―

●観覧料＝一般610円、高校生350円、小・中学生250円

■ナイトプラネタリウム

番組名	投映日（各土曜日）	投映時間	観覧料
震災特別番組「星よりも、遠くへ」	1/8	19:40～20:25	無料（当日9:00から整理券を配布）
「天球のものがたり」	1/15・22・29	19:40～20:05	一般500円、小学生～高校生200円

■天文台まつり2022
限定のプラネタリウムやワークショップなどさまざまなイベントを行います。1月8日9:00から入場時間の事前予約を受け付けます。
●入場日時＝2月5日㈯・6日㈰9:00～12:30、13:30～17:00、18:00～21:30（5日のみ） ●申し込み方法など詳しくは天文台ホームページ（http://www.sendai-astro.jp/）をご覧いただくか、お問い合わせください

地底の森ミュージアム
〒982-0012太白区長町南4-3-1
☎246・9153、FAX246・9158

■企画展「石っていろいろ！―仙台のミュージアムの“石”大集合！」
●期間＝1月21日㈮～3月13日㈰ ●内容＝東北大学総合学術博物館をはじめとする、市内のミュージアムが収蔵する石の資料を紹介します

■企画展関連イベント

	日時		内容	定員
①	1/30㈰、2/6㈰	10:00～16:00	鳴り砂をならしてみよう！	―
②	2/13㈰	10:00～12:00、13:30～15:30	頁岩みたいなせっけんづくり＆ギャラリートーク	各回5組（1組5人まで）〔抽選〕
③	2/23㈷	10:00～12:00	化石クリーニング体験＆ギャラリートーク	
④	2/27㈰	13:30～14:30、14:45～15:45	松島の海底板碑で拓本体験＆ギャラリートーク	
⑤	3/10㈭	17:30～19:30	ベガ号がやってくる！月の観望会＆宇宙の「石」のおはなし	30人〔抽選〕

②～⑤の申往復はがき、ファクスまたはEメール（t-forest@coral.ocn.ne.jp）に参加者全員の申込時の必要事項と参加希望日時、子どもは学年も記入して1月29日（必着）までに

■考古学講座―遺跡を読み解く科学
●日時＝2月19日㈯13:30～15:00 ●内容＝名古屋大学大学院教授・中塚武氏による講座「年輪の酸素同位体比を用いた年代測定と気候復元について」 ●オンラインでの受講も可 ●定員＝【会場】30人【オンライン】80人〔いずれも抽選〕 申往復はがき、ファクスまたはEメール（t-forest@coral.ocn.ne.jp）に参加者全員の申込時の必要事項と参加方法を記入して2月5日（必着）までに

休日当番医

※年始は1/3㈪まで

電話案内
●おとな救急電話相談☎＃7119（プッシュ回線以外の固定電話等からは☎706･7119）（平日19:00～翌8:00、土曜日14:00～翌8:00、日曜日・祝休日8:00～翌8:00） ●宮城県こども夜間安心コール☎＃8000（プッシュ回線以外の固定電話等からは☎212･9390）（毎日19:00～翌8:00） ●宮城県休日・夜間診療案内☎・FAX216･9960（24時間） ●耳や言葉の不自由な方の緊急ファクス119番 FAX119（局番なし）

●メール配信サービスを行っています。登録方法など詳しくは、市ホームページをご覧ください

●受診を希望する際は、事前に電話で症状（発熱の有無など）を詳しくお知らせください

受付時間	月日	内科	小児科		整形外科
日曜・祝休日・年始 9:00～16:00※ ※受付時間や休日当番医は変更になることがあります。電話で確認の上、お越しください ※各診療所の駐車場には限りがあります。当番医近隣での迷惑駐車とならないようお願いします	1/1㈷	◆の休日診療所等をご利用ください	**かやま小児科医院** 青葉区昭和町2-27 ☎234･8870	**キッズクリニック田子** 宮城野区田子西1-10-9 ☎290･9377	**東仙台さとう整形外科** 宮城野区燕沢2-11-1 ☎781･7022
	1/2㈰		**りきおこどもクリニック** 青葉区落合6-10-1 ☎797･4288	**さとう小児科内科** 太白区鈎取本町1-5-5 ☎245･8434	**松森整形外科クリニック** 泉区松森字岡本前11 ☎351･3553
	1/3㈪		**かわむらこどもクリニック** 青葉区高松1-16-1 ☎271･5255	**宮城厚生協会長町病院** 太白区長町3-7-26 ☎746･5161	**くにみ整形外科クリニック** 青葉区国見4-2-7 ☎274･0923
	1/9㈰		**しんてらこどもクリニック** 若林区新寺1-8-1-2F ☎298･6188	**たかやなぎこども医院** 若林区上飯田1-21-18 ☎286･8811	**さいとう伸整形外科クリニック** 青葉区荒巻本沢3-1-15 ☎728･6730
	1/10㈷		**今井小児科** 青葉区八幡3-3-10-2F ☎267･6051	**永井小児科医院** 宮城野区宮城野1-25-10 ☎256･3466	**やん整形外科クリニック** 青葉区落合6-12-1 ☎391･5887
	1/16㈰		**森川小児科アレルギー科クリニック** 宮城野区小田原弓ノ町100-1-2F ☎256･6211	**花水こどもクリニック** 太白区泉崎1-32-15-2F ☎743･2525	**みやぎの整形外科** 宮城野区田子2-13-28 ☎387･5060
	1/23㈰		**てらさわ小児科** 青葉区中山2-26-20 ☎303･1515	**すがわら小児科クリニック** 太白区あすと長町1-2-1-2F ☎797･7607	**松森整形外科クリニック** 泉区松森字岡本前11 ☎351･3553
	1/30㈰		**りょうベビー＆キッズクリニック** 青葉区五橋2-1-17-2F ☎397･6099	**まんてん堂こどもクリニック** 宮城野区新田東3-2-7 ☎782･6260	**中條整形外科医院** 宮城野区二十人町310-6 ☎291･5372
	2/6㈰		**りきおこどもクリニック** 青葉区落合6-10-1 ☎797･4288	**松本小児科** 太白区長町4-7-23 ☎246･2525	**金渕整形外科クリニック** 泉区将監2-12-1 ☎373･1517

※年始期間は他にも外来診療を受け付けている医療機関があります。詳しくは市医師会ホームページhttps://www.sendai.miyagi.med.or.jp/をご覧ください

医療機関名・所在地	診療科	受付時間			電話
		平日	土曜	日曜・祝休日・年始	
◆急患センター (若林区舟丁64-12)	内科	19:15～翌7:00	14:45～翌7:00	9:45～12:00、13:15～17:00、18:00～翌7:00	☎266･6561
	外科	19:15～23:00	14:45～23:00	9:45～12:00、13:15～17:00、18:00～23:00	
	整形外科・婦人科・眼科・耳鼻咽喉科	―	―	9:45～12:00、13:15～17:00	
◆北部急患診療所 (青葉区堤町1-1-2（エムズ北仙台2F))	内科・外科	19:15～23:00	14:45～23:00	9:45～12:00、13:15～17:00、18:00～23:00	☎301･6611
	小児科（内科系疾患のみ）	㈮のみ 19:15～23:00	18:00～23:00		
夜間休日こども急病診療所 (太白区あすと長町1-1-1（市立病院併設))	小児科（内科系疾患のみ）	19:15～翌7:00	14:45～翌7:00	9:45～12:00、13:15～17:00、18:00～翌7:00	☎247･7035
◆仙台オープン病院 (宮城野区鶴ケ谷5-22-1)	内科	―	8:30～22:00	8:30～22:00	☎252･0100
仙台歯科医師会　在宅訪問・障害者・休日夜間歯科診療所 (青葉区五橋2-12-2（福祉プラザ12F))	歯科	―	19:00～22:30	10:00～11:30、13:00～15:30、19:00～22:30 ※1/1㈷～3㈪の19:00～22:30は休診	☎261･7345

※広南休日内科小児科診療所は12月31日で診療を終了　※泉地区休日診療所は休診しています（再開時期未定）

夜間・休日等に入院治療を要する患者さんのための当番病院
※救急車による救急搬送患者を優先するため、お待ちいただく場合があります

診療時間
平日
18:00～翌8:00
土・日曜日、祝休日、年始
8:00～翌8:00

診療日	診療科	医療機関名・所在地	電話
毎日	内科・外科	◆仙台オープン病院（宮城野区鶴ケ谷5-22-1）	☎252･0100
	内科・外科系	◆仙台徳洲会病院（泉区七北田字駕籠沢15）	☎372･1110
	内科・外科系	◆東北労災病院（青葉区台原4-3-21）	☎275･1111
	内科・外科系	◆東北医科薬科大学病院（宮城野区福室1-12-1）	☎259･1221
1/10㈷・24㈪・31㈪	整形外科	東北公済病院（青葉区国分町2-3-11）	☎227･2211
火曜日	外科・整形外科	仙台赤十字病院（太白区八木山本町2-43-3）	☎243･1111
水曜日	外科・整形外科	伊藤病院（青葉区二日町8-8）	☎222･8688
木曜日	外科系	JCHO（ジェイコー）仙台病院（泉区紫山2-1-1）	☎378･9111
金・土・日曜日	外科・整形外科	中嶋病院（宮城野区大梶15-27）	☎291･5191

明日への伝言

海岸公園冒険広場の再開までの取り組みなどについて、プレーリーダーの根本暁生（あきお）さんと岩渕健史（たけし）さんにお話を伺いました。

第10回 NPO法人 冒険あそび場―せんだい・みやぎネットワーク

指定管理者として、「海岸公園冒険広場」を運営。若林区の海岸線から約300メートルの場所に位置する冒険広場は、津波で被災し、休園しましたが、平成30年に再開しました。子ども自身がやりたいことを見つけ、自由に遊べる場づくりを通じて、健やかな育ちを支援しています。

▲海岸公園冒険広場

安心できる子どもたちの居場所を

冒険広場を津波が襲ったのは、避難してきた地域の方を一番高い展望台に案内し、防寒着などを運んでいたときでした。根本さんは「バキバキと周囲の松林がなぎ倒されていく音が聞こえ、リヤカーを放り出し、展望台へ駆け上がりました」と振り返ります。濁流にのまれ、辺り一面水没。夕方に自衛隊のヘリコプターに救助されるも「現実ではないような光景が目の前に広がり、ここに遊びに来ていた子どもたちや地域の方々が無事かどうか本当に心配でした」と根本さん。甚大な被害を受け、冒険広場は休園を余儀なくされます。

岩渕さんは、子どもたちの安否を確かめるため、SNSを活用して情報を集めたほか、避難所にも足を運びました。「子どもたちが避難所の片隅で小さくなっている姿を見て、居場所をつくりたいと思った」と岩渕さん。自分たちにできることは、子どもたちが自分の時間を過ごせる場所をつくることだと確認し、5月1日に六郷小学校で「出張あそび場」を開始します。根本さんは「まずは長く続ける、少なくとも冒険広場が再開するまでは地域から離れないという決意だった」と話します。あそび場には、さまざまな材料や道具を準備。子どもたちは、ロープ等を使って自由に遊んだり、おしゃべりしたりと思い思いに過ごしました。

▲被災した中野小学校が併設されていた、中野栄小学校の校庭で開催された出張あそび場

あそび場は、場所を増やし、定期的に開催することに。「生活が落ち着かない日々にイライラして当たり散らす子もいましたが、感情を表に出せるほうが安心できました。変化がないようでも緊急地震速報に急に体が硬直するなど、精神的なダメージを負っている子も多いと感じました」と岩渕さん。安心できる居場所で好きなことをすることで、心のケアにつなげたいという思いもありました。仮設住宅や復興公営住宅など、生活の拠点が移行するのに合わせて、出張あそび場の活動は続きます。

生きる力を育むあそび場づくり

冒険広場は、震災から7年後の平成30年に再開。しかし、複雑な思いもあったそう。「出張あそび場を閉めなければならず、来ていた子どもたちのことを思うと葛藤がありました」と岩渕さん。最終的に一部のあそび場は継続することとなりました。

冒険広場には新たに避難の丘が整備され、津波で流された松の木など震災の痕跡も残しています。「公園自体に震災を伝えるという新たな役割が加わったと思います」と岩渕さん。沿岸地域の状況は大きく変わりましたが、震災で生き残った藍の種を育て、地元の方を講師に藍染め体験を行うなど、地域を知ってもらうための取り組みも行っています。

冒険広場が再開して良かったと思ってもらえる場にしたいと語るお二人。岩渕さんは「子どもたちが、自分が思い描いたことを自由に実現できる場所として続けていければ」と話します。「かつては身近な場所で自由に遊びながら出会いや経験を積むことで、自然に生きていく力を身に付けていました。地域に学びながら、やりたいことをやって、生きる力が身に付く。そんな場にしたいですね」と根本さん。各地にあそび場をつくっていけたらと、子どもたちの笑顔が輝く未来を見つめていました。

▲根本さん（左）と岩渕さん（右）

仙台市政だより 青葉区版 令和4年（2022年）1月

［発行］仙台市総務局広報課 ☎022・214・1150 FAX022・211・1921
som001020@city.sendai.jp 〒980-8671 仙台市青葉区国分町3-7-1

VEGETABLE OIL INK 再生紙を使用しています 紙へリサイクルできますので、雑誌として分別してください